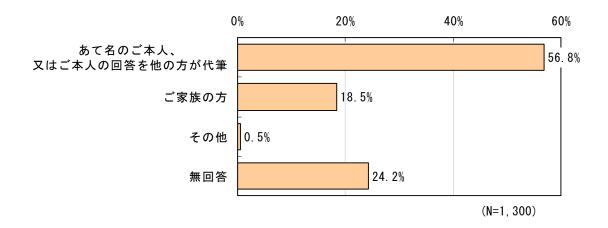
# 第2章 アンケート調査の結果

I 在宅の方(18歳以上)を対象とした調査

# 問 この調査票でご回答いただくのはどなたですか。(Oは1つ)

「あて名のご本人、又はご本人の回答をほかの方が代筆」が56.8%、「ご家族の方」が18.5%となっています。

# ●全体



		合計	あて名の、 名人、本 文はの回の が代筆 が代筆	ご家族の 方	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	739 56.8%	240 18.5%	6 0.5%	315 24.2%
白什哈宇	人数	857	514	132	2	209
身体障害	構成比		60.0%	15.4%	0.2%	24.4%
知的障害	人数	251	77	118	3	53
ᄱᄞᄓᄰᄆ	構成比		30.7%	47.0%	1.2%	21.1%
精神障害	人数	255	166	35	1	53
作けずに	構成比		65.1%	13.7%	0.4%	20.8%
難病	人数	255	152	36	3	64
XE/P3	構成比		59.6%	14.1%	1.2%	25.1%
無回答	人数	35	12	2	0	21
<b>小田日</b>	構成比		34.3%	5.7%	0.0%	60.0%

# 1. ご本人について

# (1) 性別

# 問1 あなたの性別をおたずねします。(〇は1つ)

「男性」が52.7%、「女性」が45.8%となっています。

# ●全体



		合計	男性	女性	無回答
全体	人数 構成比	1,300	685 52.7%	595 45.8%	20 1.5%
身体障害	人数	857	462	391	4
211114	構成比		53.9%	45.6%	0.5%
知的障害	人数	251	144	105	2
VHH 기사는 다	構成比		57.4%	41.8%	0.8%
 精神障害	人数	255	120	135	0
作TTPF 古	構成比		47.1%	52.9%	0.0%
 難病	人数	255	131	124	0
天此 71円	構成比		51.4%	48.6%	0.0%
無回答	人数	35	9	11	15
無凹音	構成比		25.7%	31.4%	42.9%

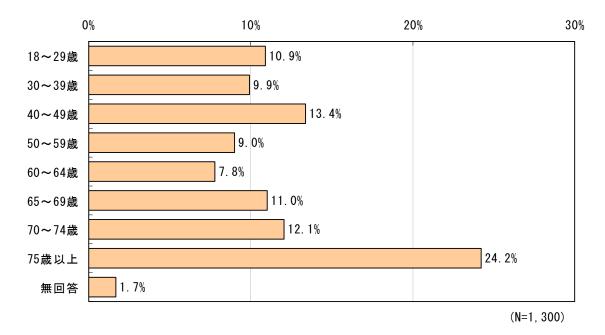
# (2) 年齢

問2 あなたの年齢について、平成26年1月1日現在の年齢をご記入ください。

全体では、「75歳以上」が24.2%、「40~49歳」が13.4%、「70~74歳」が12.1%となっています。

障害種別に見ると、身体障害のある方では高齢の方が多く、平均年齢は 66.8 歳となっています。知的障害のある方では 40 歳未満の方が多く、平均年齢は 34.6 歳となっています。精神障害のある方の平均年齢は 45.8 歳、難病の方の平均年齢は 63.1 歳となっています。

## ●全体



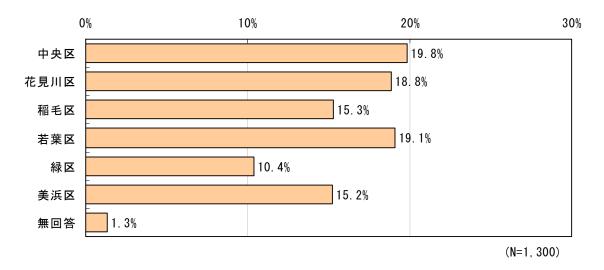
		総計	18~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75歳以上	無回答
全体	人数	1,300	142	129	174	117	101	143	157	315	22
工件	構成比		10.9%	9.9%	13.4%	9.0%	7.8%	11.0%	12.1%	24.2%	1.7%
身体障害	人数	857	30	37	59	67	88	125	148	298	5
分件牌古	構成比		3.5%	4.3%	6.9%	7.8%	10.3%	14.6%	17.3%	34.8%	0.6%
知的障害	人数	251	111	52	59	19	4	1	2	3	0
재미기부급	構成比		44.2%	20.7%	23.5%	7.6%	1.6%	0.4%	0.8%	1.2%	0.0%
精神障害	人数	255	32	63	74	39	10	21	5	9	2
相秤牌市	構成比		12.5%	24.7%	29.0%	15.3%	3.9%	8.2%	2.0%	3.5%	0.8%
難病	人数	255	16	19	21	24	35	38	29	72	1
<b>夫比1</b> 内	構成比		6.3%	7.5%	8.2%	9.4%	13.7%	14.9%	11.4%	28.2%	0.4%
無回答	人数	35	0	3	3	1	0	2	4	7	15
無凹台	構成比		0.0%	8.6%	8.6%	2.9%	0.0%	5.7%	11.4%	20.0%	42.9%

# (3) お住まいの区

# 問3 あなたのお住まいの区をおたずねします。(Oは1つ)

「中央区」が19.8%、「若葉区」が19.1%、「花見川区」が18.8%となっています。市全体の分布に比較的近い傾向となっています。

# ●全体



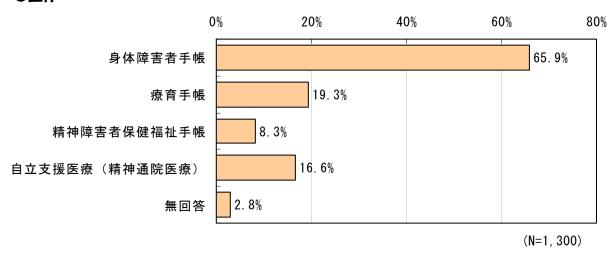
		合計	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	無回答
全体	人数 構成比	1,300	258 19.8%	245 18.8%	199 15.3%	248 19.1%	135 10.4%	198 15.2%	17 1.3%
身体障害	人数 構成比	857	171 20.0%	172 20.1%	134 15.6%	169 19.7%	79 9.2%	132 15.4%	0.0%
知的障害	人数 構成比	251	58 23.1%		34 13.5%	51 20.3%	38 15.1%	27 10.8%	0.0%
精神障害	人数構成比	255	50 19.6%	45 17.6%	35 13.7%	44 17.3%	30 11.8%	49 19.2%	2 0.8%
難病	人数 構成比	255		44 17.3%	50 19.6%	50 19.6%	18 7.1%	45 17.6%	0.0%
無回答	人数 構成比	35	5 14.3%	3 8.6%	5 14.3%	2 5.7%	2 5.7%	3 8.6%	15 42.9%

# (4) 障害の種別

問4 あなたがお持ちの手帳の種類と等級、自立支援医療(精神通院医療)の利用をおたずね します。(Oはいくつでも。手帳をお持ちの方は、カッコ内の等級(程度)にも〇印を つけてください。)

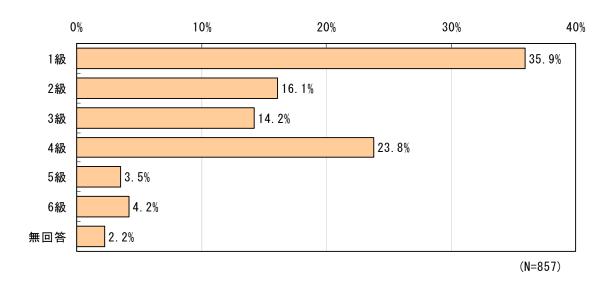
「身体障害者手帳」が65.9%、「療育手帳」が19.3%、「自立支援医療(精神通院医療)を利用している」が16.6%、「精神障害者保健福祉手帳」が8.3%となっています。

#### ●全体



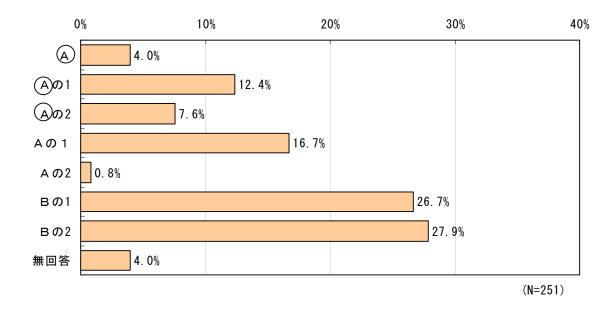
# ①身体障害者手帳の等級

身体障害者手帳の等級では、「1級」が35.9%、「4級」が23.8%となっています。



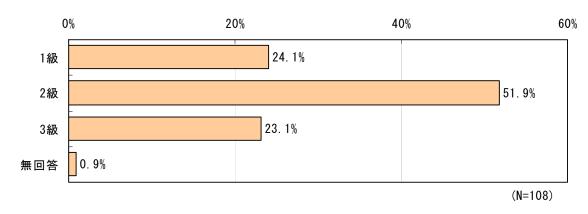
# ②療育手帳の程度

療育手帳の程度では、「Bの2」が27.9%、「Bの1」が26.7%となっています。



# ③精神障害者保健福祉手帳の等級

精神障害者保健福祉手帳の等級では、「2級」が51.9%となっています。

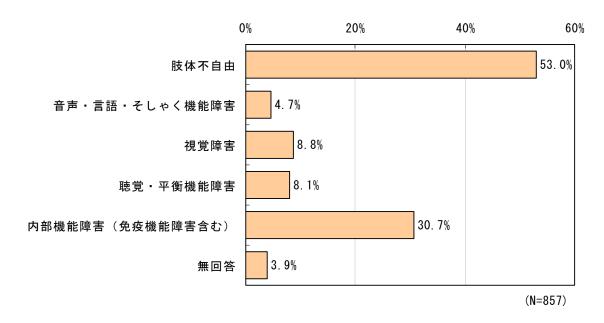


# (5) 身体障害の部位

問5 身体障害者手帳をお持ちの方におたずねします。障害の種類は何ですか。(Oはいくつでも)

「肢体不自由」が53.0%、「内部機能障害(免疫機能障害を含む)」が30.7%となっています。

# ●全体



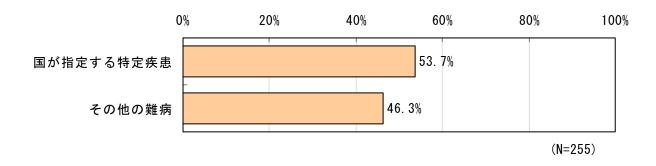
# (6) 難病の種類

問6 難病に罹患している方におたずねします。あなたの難病の種類は次のどちらですか。(O は1つ)

(難病に罹患している方のみで集計、内訳は複数回答)

「国が指定する特定疾患」が53.7%となっています。

## ●全体



# ●国指定の難病の内訳

病名	人数	病名	人数	病名	人数
ベーチェット病	3	パーキンソン病関連疾患	10	肺動脈性肺高血圧症	3
多発性硬化症	0	アミロイドーシス	0	神経線維腫症	2
重症筋無力症	2	後縦靱帯骨化症	2	亜急性硬化性全脳炎	0
全身性エリテマトーデス	8	ハンチントン病	0	バッド・キアリ症候群	0
スモン		モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)		慢性血栓塞栓性肺高血圧症	1
再生不良性貧血	0	ウェゲナー肉芽腫症		ライソゾーム病(ファブリー〔Fabry〕病含む)	1
サルコイドーシス		特発性拡張型(うっ血型)心筋症	5	副腎白質ジストロフィー	0
筋萎縮性側索硬化症	4	多系統萎縮症	0	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1
強皮症、皮膚筋炎、多発性筋炎		表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)		脊髄性筋萎縮症	3
特発性血小板減少性紫斑病		膿疱性乾癬		球脊髄性筋萎縮症	1
結節性動脈周囲炎		<u>広範脊柱管狭窄症</u>		慢性炎症性脱髄性多発神経炎	2
潰瘍性大腸炎	6	原発性胆汁性肝硬変	2	肥大型心筋症	8
大動脈炎症候群	2	重症急性膵炎	0	拘束型心筋症	3
ビュルガー病	1	特発性大腿骨頭壊死症	7	ミトコンドリア病	1
天疱瘡		混合性結合組織病		リンパ脈管筋腫症(LAM)	1
脊髄小脳変性症		原発性免疫不全症候群		重症多型滲出性紅斑(急性期)	0
クローン病	1	特発性間質性肺炎		黄色靭帯骨化症	0
難治性の肝炎のうち劇症肝炎		網膜色素変性症	15	間脳下垂体機能障害	0
悪性関節リウマチ	20	プリオン病	0	計(実人数)	137

# ●その他の難病の内訳(3人以上のもののみ掲載しています。)

病名	人数	病名	人数	病名	人数
てんかん	11	腎不全	5	腎臓機能障害	3
うつ病	11	慢性腎不全(人工透析)	4	心臓ペースメーカー	3
統合失調症	8	心臓機能障害	4	ペースメーカ使用	3
慢性腎不全	6	脳梗塞	4	慢性関節リウマチ	3
				計(実人数)	118

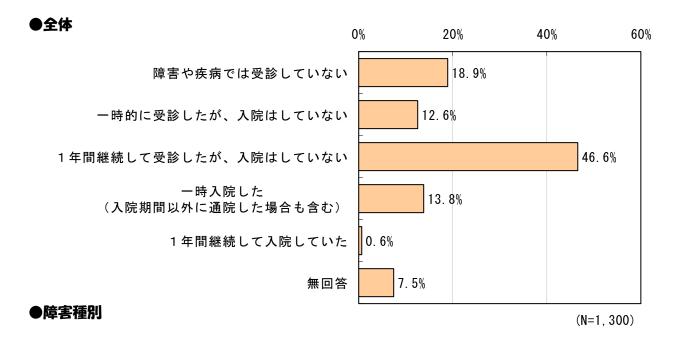
# 2. 医療機関への受診状況について

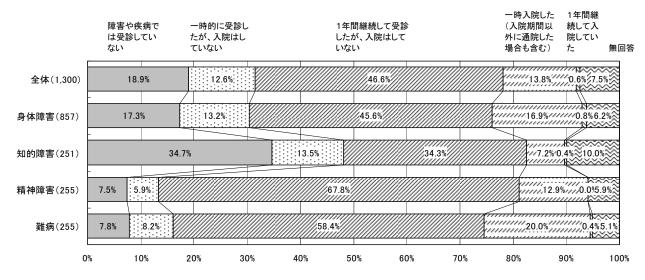
#### (1) 医療機関の受診状況

問7 あなたは最近1年間に、障害や疾病が原因で医療機関を受診しましたか。(〇は1つ)

全体では、「1年間継続して受診したが、入院はしていない」が46.6%、「障害や疾病では受診していない」が18.9%となっています。

障害種別に見ると、精神障害のある方や難病のある方では「1 年間継続して受診したが、入院はしていない」がより多くなっています。



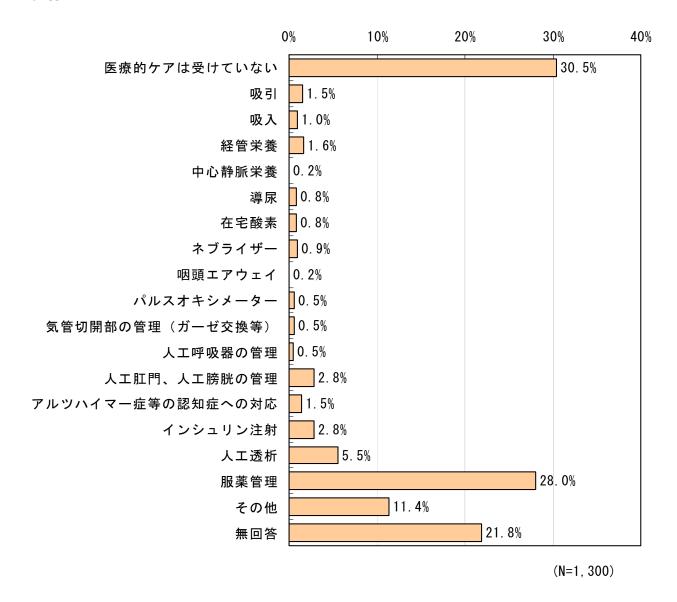


# (2) 医療的ケアの種類

問8 あなたが現在受けている医療的ケアの種類をおたずねします。(〇はいくつでも)

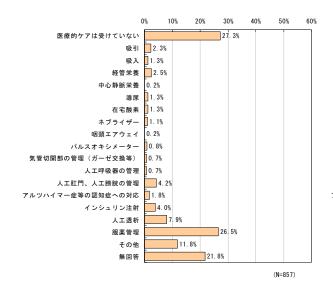
「医療的ケアは受けていない」が30.5%、「服薬管理」が28.0%となっています。

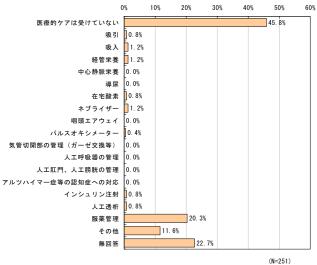
# ●全体



# ●身体障害

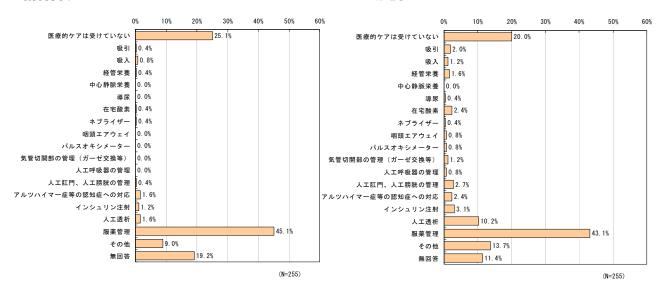
# ●知的障害





# ●精神障害

# ●難病

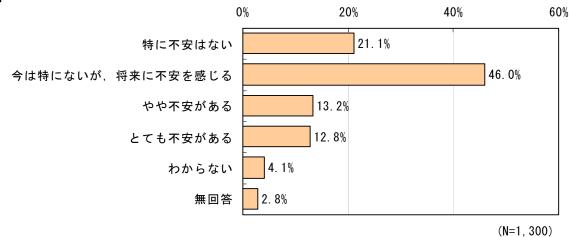


# (3) 医療費に対する不安

# 問9 あなたは「医療費」について、不安はありますか。(〇は1つ)

全体では、「今は特にないが、将来に不安を感じる」が46.0%、「特に不安はない」が21.1%となっています。

# ●全体



# ●障害種別

		合計	特に不安はない	今は特に ないが、 将来に不 安を感じ る	やや不安 がある	とても不 安がある	わからない	無回答
全体	人数	1,300	274	598	172	167	53	36
主件	構成比		21.1%	46.0%	13.2%	12.8%	4.1%	2.8%
身体障害	人数	857	187	387	125	106	30	22
7 件件百	構成比		21.8%	45.2%	14.6%	12.4%	3.5%	2.6%
知的障害	人数	251	48	134	17	22	20	10
새미우급	構成比		19.1%	53.4%	6.8%	8.8%	8.0%	4.0%
精神障害	人数	255	51	111	40	48	4	1
竹竹叶片古	構成比		20.0%	43.5%	15.7%	18.8%	1.6%	0.4%
難病	人数	255	52	126	31	33	8	5
夫比1/内	構成比		20.4%	49.4%	12.2%	12.9%	3.1%	2.0%
無回答	人数	35	8	14	2	5	2	4
無凹台	構成比		22.9%	40.0%	5.7%	14.3%	5.7%	11.4%

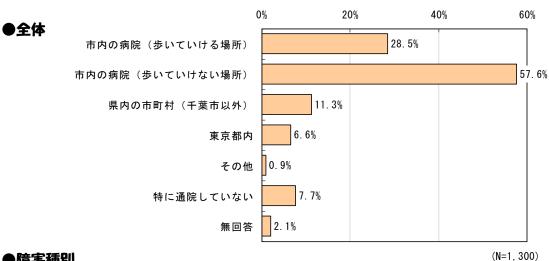
#### ●年齢別

		合計	特に不安はない	今は特に ないが, 将来に不 安を感じ る	やや不安 がある	とても不 安がある	わからない	無回答
全体	人数	1,300		598	172	167	53	36
	構成比		21.1%	46.0%	13.2%	12.8%	4.1%	2.8%
18~39歳	人数	289	56	146	31	37	15	4
10 39 成	構成比		19.4%	50.5%	10.7%	12.8%	5.2%	1.4%
40~64歳	人数	374	65	177	53	55	15	9
40. 04成	構成比		17.4%	47.3%	14.2%	14.7%	4.0%	2.4%
65~74歳	人数	300	72	128	41	42	8	9
03 74成	構成比		24.0%	42.7%	13.7%	14.0%	2.7%	3.0%
75歳以上	人数	315	78	136	46	28	14	13
70成以工	構成比		24.8%	43.2%	14.6%	8.9%	4.4%	4.1%
無回答	人数	22	3	11	1	5	1	1
無凹音	構成比		13.6%	50.0%	4.5%	22.7%	4.5%	4.5%

# (4) 通院している病院

問 10 あなたの「医療」についておたずねします。あなたはどこの病院に通院していますか。 (Oはいくつでも)

「市内の病院(歩いていけない場所)」が57.6%、「市内の病院(歩いていける場所)」が28.5% となっています。



●障害種別

		合計	市内の病 院(歩い ていける 場所)	市内の病 院(歩い ていけな い場所)	県内の市 町村(千 葉市以 外)	東京都内	その他	特に通院 していな い	無回答
全体	人数	1,300	370	749	147	86	12	100	27
主件	構成比		28.5%	57.6%	11.3%	6.6%	0.9%	7.7%	2.1%
身体障害	人数	857	228	520	97	67	9	48	18
7 件件古	構成比		26.6%	60.7%	11.3%	7.8%	1.1%	5.6%	2.1%
知的障害	人数	251	75	126	22	15	2	55	6
재미개우급	構成比		29.9%	50.2%	8.8%	6.0%	0.8%	21.9%	2.4%
精神障害	人数	255	69	154	43	13	3	1	3
作11年日	構成比		27.1%	60.4%	16.9%	5.1%	1.2%	0.4%	1.2%
難病	人数	255	61	167	26	29	3	4	6
天此7月	構成比		23.9%	65.5%	10.2%	11.4%	1.2%	1.6%	2.4%
無回答	人数	35	14	15	3	0	1	1	2
無凹音	構成比		40.0%	42.9%	8.6%	0.0%	2.9%	2.9%	5.7%

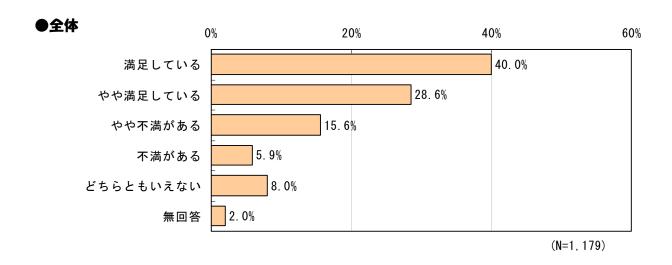
# ●年齢別

		合計	市内の病 院(歩い ていける 場所)	市内の病 院(歩い ていけな い場所)	県内の市 町村(千 葉市以 外)	東京都内	その他	特に通院 していな い	無回答
全体	人数	1,300	370	749	147	86	12	100	27
土件	構成比		28.5%	57.6%	11.3%	6.6%	0.9%	7.7%	2.1%
18~39歳	人数	289	81	153	38	22	3	41	5
1039版	構成比		28.0%	52.9%	13.1%	7.6%	1.0%	14.2%	1.7%
40~64歳	人数	374	103	212	41	28	2	32	4
40~64成	構成比		27.5%	56.7%	11.0%	7.5%	0.5%	8.6%	1.1%
65~74歳	人数	300	94	160	42	19	4	15	8
05~74成	構成比		31.3%	53.3%	14.0%	6.3%	1.3%	5.0%	2.7%
75歳以上	人数	315	87	215	21	16	3	11	8
/3成以上	構成比		27.6%	68.3%	6.7%	5.1%	1.0%	3.5%	2.5%
無回答	人数	22	5	9	5	1	0	1	2
無凹台	構成比		22.7%	40.9%	22.7%	4.5%	0.0%	4.5%	9.1%

# (5) 医療機関の満足度

問 11 【問 10 で通院している(1  $\sim$  5番)にOをつけた方におたずねします。】あなたは、 医療機関に満足していますか。(Oは 1 つ)

「満足している」が40.0%、「やや満足している」が28.6%となっています。

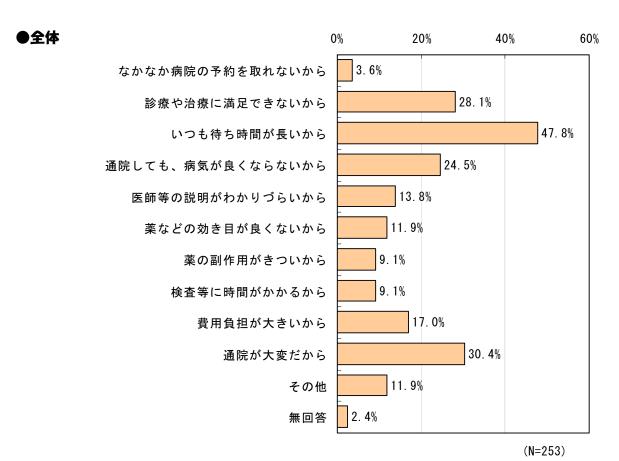


		合計	満足して いる	やや満足 している	やや不満 がある	不満があ る	どちらと もいえな い	無回答
全体	人数	1,179	472	337	184	69	94	23
土冲	構成比		40.0%	28.6%	15.6%	5.9%	8.0%	2.0%
身体障害	人数	795	323	229	117	46	63	17
分件件古	構成比		40.6%	28.8%	14.7%	5.8%	7.9%	2.1%
知的障害	人数	192	73	59	27	10	19	4
게미가루금	構成比		38.0%	30.7%	14.1%	5.2%	9.9%	2.1%
精神障害	人数	251	90	76	50	20	13	2
相种译音	構成比		35.9%	30.3%	19.9%	8.0%	5.2%	0.8%
難病	人数	245	86	74	42	17	21	5
夫E 1/7	構成比		35.1%	30.2%	17.1%	6.9%	8.6%	2.0%
無回答	人数	32	14	8	4	1	3	2
無凹台	構成比		43.8%	25.0%	12.5%	3.1%	9.4%	6.3%

#### (6) 医療機関の不満の理由

問 12 【問 11 で医療機関に不満がある(3、4番)にOをつけた方におたずねします。】不満の理由は何ですか。(Oはいくつでも)

「いつも待ち時間が長いから」が47.8%、「通院が大変だから」が30.4%、「診療や治療に満足できないから」が28.1%となっています。また、精神障害のある方では「通院しても、病気が良くならないから」も多くなっています。



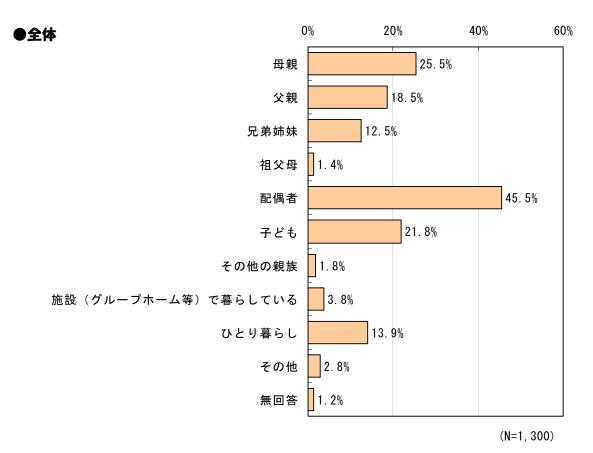
		合計	な病院約 のをないら	診治満さい から	いつも 待ち時 間が長 いから	通に病 気がらないから	医師等 の説明 がわか りづらい から	薬など のが良 くない ら	薬の副 作用が きつい から	検査等 に時間 がかか るから	費用負担が大きいから	通院が 大変だ から	その他	無回答
全体	人数 構成比	253	9	71	121	62	35	30	23	23	43	77	30	6
土杯	構成比		3.6%	28.1%	47.8%	24.5%	13.8%	11.9%	9.1%	9.1%	17.0%	30.4%	11.9%	2.4%
身体障害	人数	163	5	37	83	30	22	12	9	19	24	49	18	5
	構成比		3.1%	22.7%	50.9%	18.4%	13.5%	7.4%	5.5%	11.7%	14.7%	30.1%	11.0%	3.1%
知的障害	人数 構成比	37	5	11	18	8	6	3	4	4	7	11	6	2
게비개부급	構成比		13.5%	29.7%	48.6%	21.6%	16.2%	8.1%	10.8%	10.8%	18.9%	29.7%	16.2%	5.4%
精神障害	人数	70	2	27	33	28	9	17	12	2	15	23	8	1
相刊牌古	人数 構成比		2.9%	38.6%	47.1%	40.0%	12.9%	24.3%	17.1%	2.9%	21.4%	32.9%	11.4%	1.4%
難病	人数	59	2	13	26	11	9	5	6	8	9	18	8	2
	構成比		3.4%	22.0%	44.1%	18.6%	15.3%	8.5%	10.2%	13.6%	15.3%	30.5%	13.6%	3.4%
無回答	人数	5	0	2	1	1	1	0	1	0	1	1	0	0
無凹合	人数 構成比		0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%

# 3. ご家族や介助者について

# (1) 同居者

問 13 あなたは、どなたと一緒に暮らしていますか。(Oはいくつでも)

全体では、「配偶者」が45.5%、「母親」が25.5%、「子ども」が21.8%となっています。 障害種別に見ると、身体障害のある方や難病のある方では「配偶者」、知的障害のある方や精神障害のある方では「母親」が多くなっています。



		合計	母親	父親	兄弟姉 妹	祖父母	配偶者	子ども	その他 の親族	施設(グ ループ ホーで もして る	ひとり暮 らし	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	331 25.5%	241 18.5%	162 12.5%	18 1.4%	592 45.5%	284 21.8%	23 1.8%	49 3.8%	181 13.9%	37 2.8%	16 1.2%
	1件/火儿	857	99	67	41	5	503	227	20	3.87	13.3%	2.8%	1.270
身体障害	人数 構成比	007	11.6%	7.8%	4.8%	0.6%	58.7%	26.5%	2.3%	•	14.8%	3.3%	1.4%
	人数	251	200	152	112	11	7	4	1	17	6	10	2
知的障害	構成比		79.7%	60.6%	44.6%	4.4%	2.8%	1.6%	0.4%	6.8%	2.4%	4.0%	0.8%
 精神障害		255	96	67	34	6	77	45	1	5	50	4	2
<b>有仲</b> 牌音	人数 構成比		37.6%	26.3%	13.3%	2.4%	30.2%	17.6%	0.4%	2.0%	19.6%	1.6%	0.8%
 難病	人数	255	42	36	22	3	139	59	3	9	36	5	3
無物	人数 構成比		16.5%	14.1%	8.6%	1.2%	54.5%	23.1%	1.2%	3.5%	14.1%	2.0%	1.2%
無同体	人数	35	6	4	3	0	15	10	2	3	6	0	1
無回答	人数 構成比	[	17.1%	11.4%	8.6%	0.0%	42.9%	28.6%	5.7%	8.6%	17.1%	0.0%	2.9%

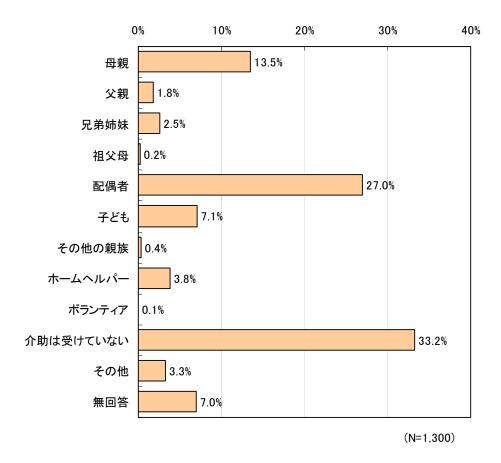
# (2) 介助の必要性・主な介助者

# 問 14 あなたへの介助について、主な介助者はどなたですか。(Oは 1 つ)

全体では、「介助は受けていない」が33.2%、「配偶者」が27.0%、「母親」が13.5%となっています。

障害種別に見ると、主な介助者は、身体障害のある方や難病のある方では「配偶者」、知的障害のある方では「母親」が多くなっています。

#### ●全体



		合計	母親	父親	兄弟姉 妹	祖父母	配偶者	子ども	その他 の親族	ホーム ヘル パー	ボランティア	介助は 受けて いない	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	176	23	33	3	351	92	5	50	1	432	43	91
工件	構成比		13.5%	1.8%	2.5%	0.2%	27.0%	7.1%	0.4%	3.8%	0.1%	33.2%	3.3%	7.0%
身体障害	人数	857	54	8	13	0	310	81	5	41	1	265	25	54
	構成比		6.3%	0.9%	1.5%	0.0%	36.2%	9.5%	0.6%	4.8%	0.1%	30.9%	2.9%	6.3%
知的障害	人数	251	123	9	13	3	5	2	0	3	0	57	13	23
개미기막급	構成比		49.0%	3.6%	5.2%	1.2%	2.0%	0.8%	0.0%	1.2%	0.0%	22.7%	5.2%	9.2%
精神障害	人数	255	46	12	12	0	37	8	0	3	0	112	7	18
作打干件百	構成比		18.0%	4.7%	4.7%	0.0%	14.5%	3.1%	0.0%	1.2%	0.0%	43.9%	2.7%	7.1%
難病	人数	255	26	8	6	0	93	20	0	13	0	69	5	15
天此77月	構成比		10.2%	3.1%	2.4%	0.0%	36.5%	7.8%	0.0%	5.1%	0.0%	27.1%	2.0%	5.9%
無回答	人数	35	4	1	0	0	8	1	0	4	0	9	3	5
一十四十	構成比		11.4%	2.9%	0.0%	0.0%	22.9%	2.9%	0.0%	11.4%	0.0%	25.7%	8.6%	14.3%

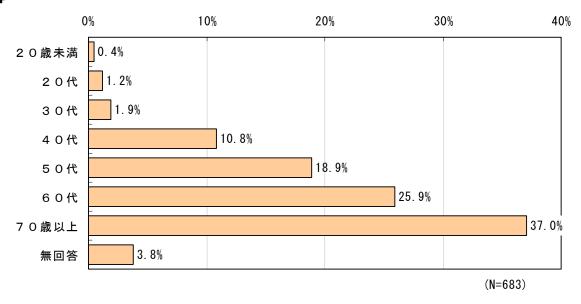
# (3) 主な介助者の年齢

問 15 【問 14 で主な介助者が家族・親族(1~7番)に〇をつけた方におたずねします。】 主な介助者の年齢をお答えください。(〇は1つ)

全体では、「70歳以上」が37.0%、「60代」が25.9%となっています。

障害種別に見ると、身体障害、精神障害、難病のある方では「70歳以上」、知的障害のある方では「50代」が多くなっています。

#### ●全体



		合計	20歳未 満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以 上	無回答
全体	人数	683	3	8	13	74	129	177	253	26
土冲	構成比		0.4%	1.2%	1.9%	10.8%	18.9%	25.9%	37.0%	3.8%
身体障害	人数	471	1	2	9	43	66	136	195	19
7 件牌古	構成比		0.2%	0.4%	1.9%	9.1%	14.0%	28.9%	41.4%	4.0%
知的障害	人数	155	0	3	1	26	55	35	30	5
새미기우급	構成比		0.0%	1.9%	0.6%	16.8%	35.5%	22.6%	19.4%	3.2%
精神障害	人数	115	2	4	4	15	30	24	35	1
相种降音	構成比		1.7%	3.5%	3.5%	13.0%	26.1%	20.9%	30.4%	0.9%
難病	人数	153	1	1	4	12	23	42	62	8
天此 71円	構成比		0.7%	0.7%	2.6%	7.8%	15.0%	27.5%	40.5%	5.2%
無回答	人数	14	0	0	0	1	1	4	6	2
無凹合	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	28.6%	42.9%	14.3%

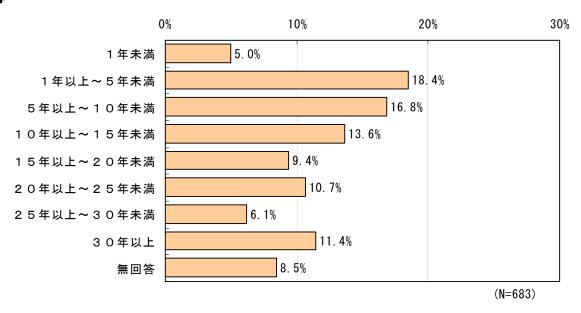
# (4) 主な介助者の介助継続年数

問 16 【問 14 で主な介助者が家族・親族(1~7番)に〇をつけた方におたずねします。】 主な介助者の介助継続年数をお答えください。(〇は1つ)

全体では、「1 年以上~5 年未満」が 18.4%、「5 年以上~10 年未満」が 16.8%となっています。

障害種別に見ると、知的障害のある方では「30年以上」が多くなっています。

#### ●全体



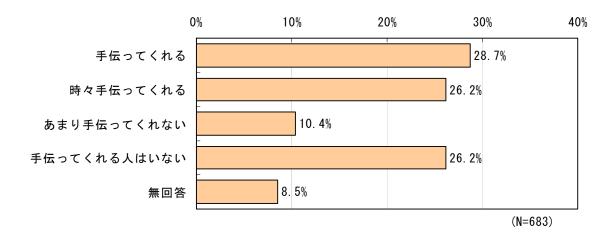
		合計	1年未満	1年以上 ~5年未 満	5年以上 ~10年 未満	10年以 上~15 年未満	15年以 上~20 年未満	20年以 上~25 年未満	25年以 上~30 年未満	30年以 上	無回答
全体	人数	683	34	126	115	93	64	73	42	78	58
土冲	人数 構成比		5.0%	18.4%	16.8%	13.6%	9.4%	10.7%	6.1%	11.4%	8.5%
身体障害	人数	471	27	108	94	66	46	36	19	37	38
牙冲阵音	構成比		5.7%	22.9%	20.0%	14.0%	9.8%	7.6%	4.0%	7.9%	8.1%
知的障害	人数	155	1	6	5	9	15	33	25	47	14
재미	構成比		0.6%	3.9%	3.2%	5.8%	9.7%	21.3%	16.1%	30.3%	9.0%
精神障害	人数	115	5	15	19	23	11	18	11	8	5
作工中降古	構成比		4.3%	13.0%	16.5%	20.0%	9.6%	15.7%	9.6%	7.0%	4.3%
難病	人数 構成比	153	9	39	20	24	18	11	8	12	12
<b>夫比17</b> 内			5.9%	25.5%	13.1%	15.7%	11.8%	7.2%	5.2%	7.8%	7.8%
無回答	人数	14	1	2	3	1	0	1	0	2	4
無凹台	構成比		7.1%	14.3%	21.4%	7.1%	0.0%	7.1%	0.0%	14.3%	28.6%

# (5) 主な介助者以外の手伝いの有無

問 17 【問 14 で主な介助者が家族・親族(1~7番)に〇をつけた方におたずねします。】 あなたへの介助について、主な介助者の他に家族の方などは手伝ってくれますか。(〇は1つ)

「手伝ってくれる」が 28.7%、「時々手伝ってくれる」、「手伝ってくれる人はいない」 がそれ ぞれ 26.2%となっています。

### ●全体



		合計	手伝って くれる	時々手 伝ってく れる	あまり手 伝ってく れない	手伝って くれる人 はいない	無回答
全体	人数	683	196	179	71	179	58
土件	構成比		28.7%	26.2%	10.4%	26.2%	8.5%
身体障害	人数	471	129	130	49	130	33
2 1444 12	構成比		27.4%	27.6%	10.4%	27.6%	7.0%
知的障害	人数	155	61	41	12	23	18
MUNA	構成比		39.4%	26.5%	7.7%	14.8%	11.6%
精神障害	人数	115	29	27	17	36	6
相押件古	構成比		25.2%	23.5%	14.8%	31.3%	5.2%
難病	人数	153	45	38	12	45	13
大此71个3	構成比		29.4%	24.8%	7.8%	29.4%	8.5%
無回答	人数	14	2	4	0	4	4
無凹音	構成比		14.3%	28.6%	0.0%	28.6%	28.6%

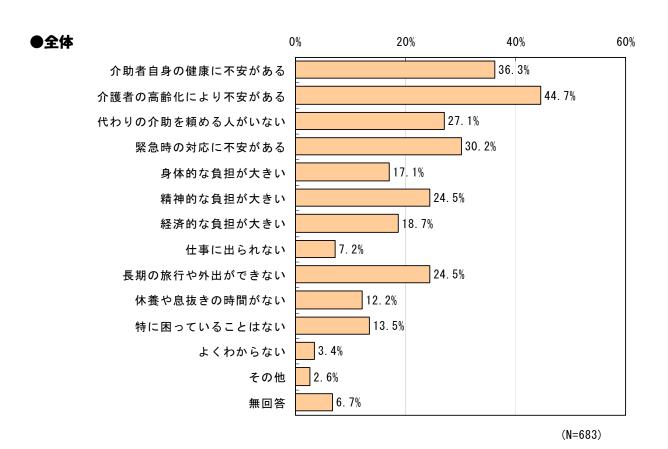
#### (6) 主な介助者が困っていること

問 18 【問 14 で主な介助者が家族・親族(1~7番)に〇をつけた方におたずねします。】 主な介助者が困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

全体では、「介護者の高齢化により不安がある」が 44.7%、「介助者自身の健康に不安がある」 が 36.3%、「緊急時の対応に不安がある」が 30.2%となっています。

障害種別に見ると、「介護者の高齢化により不安がある」以外において、身体障害のある方や 難病のある方では「介助者自身の健康に不安がある」、知的障害のある方では「緊急時の対応に 不安がある」、精神障害のある方では「精神的な負担が大きい」が多くなっています。

なお、平成 21 年度に実施した千葉市障害者計画・障害福祉計画策定に係る実態調査結果(以下「前回調査」と記載)と比較すると、前回調査では「介助者自身の健康に不安がある」が 42.2% と最も多くなっていますが、今回調査で最も多かった「介助者の高齢化に不安がある」は今回新しく付け加えた設問であるため、前回調査の時に設定されていた選択肢を基準にみると、1 位、2 位の項目と順序は同じになっています。



# ●障害種別

		合計	自身の 健康に 不安が ある		の介助 を頼め る人が	の対応に不安	な負担 が大き		経済的 な負担 が大き い	仕事に 出られ ない	長期の 旅行や 外出き い	休養や 息抜き の時間 がない	特に 困っること い と い	よくわ からな い	その他	無回答
全体	人数 構成比	683	248	305	185	206	117	167	128	49		83	92	23	18	46
	<b>博</b>		36.3%	44.7%	27.1%		17.1%		18.7%	7.2%	24.5%	12.2%	13.5%	3.4%	2.6%	6.7%
身体障害	人数	471	173	205	124	133	80	96	76	29	118	49	72	10	13	30
2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	人数 構成比		36.7%	43.5%	26.3%	28.2%	17.0%	20.4%	16.1%	6.2%	25.1%	10.4%	15.3%	2.1%	2.8%	6.4%
知的障害	人数	155	57	75	46	58	32	45	27	13	39	27	15	5	7	13
	人数 構成比		36.8%	48.4%	29.7%	37.4%	20.6%	29.0%	17.4%	8.4%	25.2%	17.4%	9.7%	3.2%	4.5%	8.4%
精神障害	人数	115	42	57	38	40	23	48	35	12	25	17	11	9	2	3
相种牌音	人数 構成比		36.5%	49.6%	33.0%	34.8%	20.0%	41.7%	30.4%	10.4%	21.7%	14.8%	9.6%	7.8%	1.7%	2.6%
難病	人数	153	59	75	37	41	29	34	29	6	36	19	19	4	6	10
<b>美能</b> /内	人数 構成比		38.6%	49.0%	24.2%	26.8%	19.0%	22.2%	19.0%	3.9%	23.5%	12.4%	12.4%	2.6%	3.9%	6.5%
無同ケ	人数	14	4	5	2	1	2	2	5	1	1	0	1	2	0	2
無回答	人数 構成比		28.6%	35.7%	14.3%	7.1%	14.3%	14.3%	35.7%	7.1%	7.1%	0.0%	7.1%	14.3%	0.0%	14.3%

# ●介助者の年齢別

		合計		り不安	の介助 を頼め	の対応に不安	な負担	精神的 な負担 が大き い	な負担	仕事に 出られ ない	外出が できな い	<sup>思板さ</sup> の時間がない	困っていることはな	よくわ からな い		無回答
全体	人数 構成比	683	248 36.3%	305 44.7%	185 27.1%	206 30.2%	117 17.1%	167 24.5%	128 18.7%	49 7.2%	167 24.5%	83 12.2%		23 3.4%	18 2.6%	46 6.7%
20歳未満	人数 構成比	3	1 33.3%	0.0%	0.0%	1 33.3%	2 66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1 33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0
20代	人数 構成比	8	25.0%	0.0%	1 12.5%	3 37.5%	25.0%	50.0%	2 25.0%	0.0%	0.0%	2 25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	1 12.5%
30代	人数 構成比	13	2 15.4%	1 7.7%	3 23.1%	4 30.8%	23.1%	4 30.8%	4 30.8%	7.7%	7.7%	2 15.4%	7.7%	1 7.7%	7.7%	0.0%
40代	人数 構成比	74	16 21.6%	8 10.8%	18 24.3%	26	9 12.2%	14 18.9%	14	9 12.2%	19 25.7%	9 12.2%	16	5 6.8%	5 6.8%	3
50代	人数 構成比	129	40 31.0%	35 27.1%	45 34.9%	54	26 20.2%		29		42 32.6%	24 18.6%	19		3.1%	5
60代	人数 構成比	177	63 35.6%	75 42.4%	43 24.3%	43	30 16.9%	44 24.9%		10 5.6%		15 8.5%	33	1.7%	5 2.8%	9
70歳以上	人数 構成比	253	120 47.4%	182 71.9%	75 29.6%	74	44 17.4%	59 23.3%	45 17.8%	9 3.6%	68 26.9%	30 11.9%	20	7 2.8%	3 1.2%	11
無回答	人数 構成比	26	4 15.4%	4 15.4%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3	0.0%	0	17

# 4. 相談や情報入手について

#### (1) 日常生活で困っていること

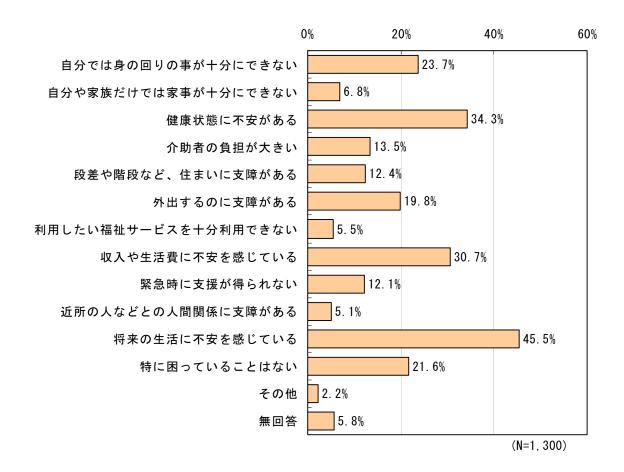
問 19 あなた(やご家族の方) は、日常生活で困っていることはありますか。(Oはいくつでも)

全体では、「将来の生活に不安を感じている」が45.5%、「健康状態に不安がある」が34.3%、「収入や生活費に不安を感じている」が30.7%となっています。

障害種別に見ると、「将来の生活に不安を感じている」以外において、身体障害のある方や難病のある方では「健康状態に不安がある」、知的障害のある方では「自分では身の回りの事が十分にできない」、精神障害のある方では「収入や生活費に不安を感じている」が多くなっています。なお、前回調査と比較すると順位は4位までは同じです。

年齢別に見ると、74歳以下では「将来の生活に不安を感じている」、75歳以上では「健康状態に不安がある」が多くなっています。

#### ●全体



# ●障害種別

		合計	自なりの は身りがにない はない	が け 家子分きい で い	安があ る	が大き い	まいに 支障が ある	が出す	利たせど十円 ない はいかい かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん か	収入活を と は 活 な じ る で の る	緊急時 に支援	近人と間にが の関連 がある	将生活を 不安じて いる	困って	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	308	89	446	175	161	258	72	399	157	66	591	281	29	75
工作	構成比		23.7%	6.8%	34.3%	13.5%	12.4%	19.8%	5.5%	30.7%	12.1%	5.1%	45.5%	21.6%	2.2%	5.8%
身体障害	人数 構成比	857	202	55	302	116	141	195	37	238	101	26	337	200	14	53
	構成比		23.6%	6.4%	35.2%	13.5%	16.5%	22.8%	4.3%	27.8%	11.8%	3.0%	39.3%	23.3%	1.6%	6.2%
知的障害	人数	251	77	19	63	47	15	44	34	69	42	20	149	47	3	14
사내가부급	人数 構成比		30.7%	7.6%	25.1%	18.7%	6.0%	17.5%	13.5%	27.5%	16.7%	8.0%	59.4%	18.7%	1.2%	5.6%
精神障害	人数 構成比	255	57	21	107	34	14	45	14	118	31	24	157	37	11	7
作りずり			22.4%	8.2%	42.0%	13.3%	5.5%	17.6%	5.5%	46.3%	12.2%	9.4%	61.6%	14.5%	4.3%	2.7%
難病	人数 構成比	255	78	23	114	43	40	60	13	78	32	10	120	40	8	10
	構成比		30.6%	9.0%	44.7%	16.9%	15.7%	23.5%	5.1%	30.6%	12.5%	3.9%	47.1%	15.7%	3.1%	3.9%
無回答	人数	35	6	2	8	6	5	3	0	12	2	2	11	10	1	3
<b>杰坦古</b>	人数 構成比		17.1%	5.7%	22.9%	17.1%	14.3%	8.6%	0.0%	34.3%	5.7%	5.7%	31.4%	28.6%	2.9%	8.6%

# ●年齢別

		合計	自分のの事がにい	<del>水事</del> か 十分に できな い	健康状である		段階どま支あな住にがある	外出す るのに 支障が	利た社ビ十用ないかのでい	生活費 に不安	緊急時 に支援	との人 間関係	将生活安じる	特に 困ってこ とはな い	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	308 23.7%	89 6.8%		175 13.5%	161 12.4%	258 19.8%	72 5.5%	399 30.7%	157 12.1%	66 5.1%	591 45.5%	281 21.6%	29 2.2%	75 5.8%
18~39歳	人数 構成比	289	80 27.7%	15 5.2%		50 17.3%	18 6.2%	46 15.9%	33 11.4%	116 40.1%	47 16.3%	26 9.0%		47 16.3%	9 3.1%	9 3.1%
40~64歳	人数 構成比	374	63 16.8%	30 8.0%		34 9.1%	34 9.1%	63 16.8%	18 4.8%	122 32.6%	40 10.7%	21 5.6%	198 52.9%	82 21.9%	9 2.4%	16 4.3%
65~74歳	人数 構成比	300	63 21.0%	13 4.3%		33 11.0%	41 13.7%	54 18.0%	6 2.0%	75 25.0%	22 7.3%	11 3.7%	102 34.0%	96 32.0%	6 2.0%	20 6.7%
75歳以上	人数 構成比	315	94 29.8%	30 9.5%	130 41.3%	57 18.1%	64 20.3%	91 28.9%	14 4.4%	76 24.1%	44 14.0%	7 2.2%	101 32.1%	51 16.2%	4 1.3%	30 9.5%
無回答	人数 構成比	22	8 36.4%	1 4.5%	9 40.9%	1 4.5%	4 18.2%	4 18.2%	1 4.5%	10 45.5%	4 18.2%	1 4.5%	10 45.5%		1 4.5%	0.0%

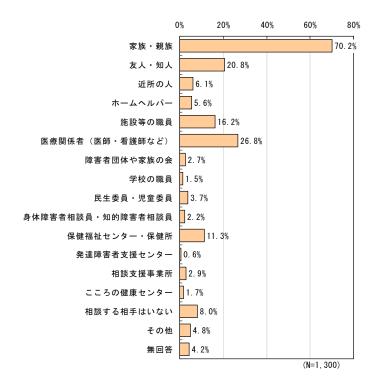
#### (2) 困ったときの相談先

問 20 あなた(やご家族の方)が困った時に相談する相手は誰(どこ)ですか。(Oはいく つでも)

全体では、「家族・親族」70.2%、「医療関係者(医師・看護師など)」が26.8%、「友人・知人」が20.8%となっています。

障害種別に見ると、「家族・親族」以外において、身体障害、精神障害、難病のある方では「医療関係者(医師・看護師など)」、知的障害のある方では「施設等の職員」が多くなっています。前回調査と比較すると、順位は3位まで同じですが、「相談する相手はいない」が前回調査は2.6%であったのが、今回調査では8.0%に増加しているのが特徴です。

# ●全体



		合計	家族・親族	友人· 知人	近所の人	ホーヘルパー	施設の職員	医関者師護なの後のほう (を)	障者体家の ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	学校職員	民生員 童員	身障者談知障者談体害相員的害相員	保福セタ保所	発達害支ン ター	相談援業所	こころ の健 ター	相す相はないい	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	913 70.2%	270 20.8%	79 6.1%	73 5.6%	211 16.2%	349 26.8%	35 2.7%	19 1.5%	48 3.7%	29 2.2%	147 11.3%	8 0.6%	38 2.9%	22 1.7%	104 8.0%	63 4.8%	55 4.2%
身体障害	人数 構成比	857	608 70.9%	161 18.8%	56 6.5%	62 7.2%	107 12.5%	228 26.6%	17 2.0%	3 0.4%	40 4.7%	13 1.5%	87 10.2%	0.1%	11 1.3%	3 0.4%	71 8.3%	38 4.4%	39 4.6%
知的障害	人数 構成比	251	170 67.7%	47 18.7%	11 4.4%	5 2.0%	111 44.2%	47 18.7%	15 6.0%	16 6.4%	6 2.4%	14 5.6%	43 17.1%	6 2.4%	18 7.2%	1 0.4%	14 5.6%	11 4.4%	12 4.8%
精神障害	人数 構成比	255	184 72.2%	76 29.8%		8 3.1%	33 12.9%	104 40.8%	12 4.7%	3 1.2%	7 2.7%	3 1.2%	37 14.5%	2 0.8%	12 4.7%	19 7.5%	20 7.8%	16 6.3%	2
難病	人数構成比	255	189 74.1%	52 20.4%	11 4.3%	21 8.2%	37 14.5%	82 32.2%	5 2.0%	0.8%	10	1.6%	29 11.4%	0.4%	3 1.2%	5 2.0%	19 7.5%	13 5.1%	9
無回答	人数 構成比	35	18 51.4%	9 25.7%	5 14.3%	5.7%	17.1%	4	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2 5.7%	0.0%	5.7%	0	5 14.3%	2.9%	3

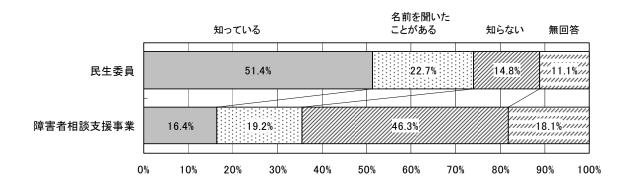
# (3) 制度・事業の認知度

問21 あなたは、次のような、助けてくれる人がいる制度を知っていますか。

最も多い回答は、民生委員は「知っている」、障害者相談支援事業は「知らない」となっています。

障害種別に見ると、民生委員については、難病のある方や身体障害のある方で「知っている」がより多くなっています。障害者支援相談事業については、他障害の方と比較すると、知的障害のある方で「知っている」がより多くなっています。

## ●全体



# ●障害種別

#### 民生委員

		合計	知ってい る	名前を聞 いたこと がある	知らない	無回答
全体	人数	1,300	668	295	193	144
土件	構成比		51.4%	22.7%	14.8%	11.1%
身体障害	人数	857	507	182	88	80
为仲陧古	構成比		59.2%	21.2%	10.3%	9.3%
知的障害	人数	251	92	58	66	35
게미개구급	構成比		36.7%	23.1%	26.3%	13.9%
精神障害	人数	255	101	75	58	21
有种牌古	構成比		39.6%	29.4%	22.7%	8.2%
難病	人数	255	153	55	28	19
天世775	構成比		60.0%	21.6%	11.0%	7.5%
無回答	人数	35	13	3	4	15
無凹合	構成比		37.1%	8.6%	11.4%	42.9%

障害者相談支援事業

		合計	知ってい る	名前を聞 いたこと がある	知らない	無回答
全体	人数	1,300	213	250	602	235
土件	構成比		16.4%	19.2%	46.3%	18.1%
身体障害	人数	857	135	172	388	162
分件牌古	構成比		15.8%	20.1%	45.3%	18.9%
知的障害	人数	251	69	51	91	40
게미기막급	構成比		27.5%	20.3%	36.3%	15.9%
精神障害	人数	255	41	45	147	22
相种牌古	構成比		16.1%	17.6%	57.6%	8.6%
難病	人数	255	45	54	119	37
天比7179	構成比		17.6%	21.2%	46.7%	14.5%
無回答	人数	35	3	1	11	20
無凹合	構成比		8.6%	2.9%	31.4%	57.1%

#### (4) 希望する相談制度

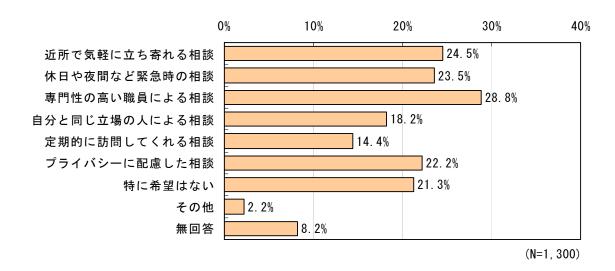
問 22 あなた(やご家族の方)は、どのような相談制度があれば、より便利だと思いますか。 (Oはいくつでも)

「専門性の高い職員による相談」が28.8%、「近所で気軽に立ち寄れる相談」が24.5%、「休日や夜間など緊急時の相談」が23.5%、「プライバシーに配慮した相談」が22.2%となっています。

障害種別に見ると、精神障害のある方では「プライバシーに配慮した相談」が最も多くなっています。

年齢別に見ると、64歳以下では「専門性の高い職員による相談」、65~74歳では「特に希望はない」、75歳以上では「休日や夜間など緊急時の相談」が最も多くなっています。

#### ●全体



		合計	近所で気 軽に立ち 寄れる相 談	休日や夜 間など緊 急時の相 談	専門性の 高い職員 による相 談	自分と同 じ立場の 人による 相談	定期的に 訪問して くれる相 談	プライバ シーに配 慮した相 談	特に希望はない	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	319	306	375	237	187	289	277	29	107
土件			24.5%	23.5%	28.8%	18.2%	14.4%	22.2%	21.3%	2.2%	8.2%
身体障害	人数	857	192	196	224	125	122	158	200	17	72
为仲降古	構成比		22.4%	22.9%	26.1%	14.6%	14.2%	18.4%	23.3%	2.0%	8.4%
知的障害	人数	251	81	65	94	49	32	56	41	7	17
새미기우급	構成比		32.3%	25.9%	37.5%	19.5%	12.7%	22.3%	16.3%	2.8%	6.8%
精神障害	人数	255	80	64	84	80	43	93	35	6	17
相种牌音	構成比		31.4%	25.1%	32.9%	31.4%	16.9%	36.5%	13.7%	2.4%	6.7%
難病	人数	255	55	58	83	46	40	50	44	9	16
<b>美庄</b> 7内	人数 構成比		21.6%	22.7%	32.5%	18.0%	15.7%	19.6%	17.3%	3.5%	6.3%
無回答	人数	35	3	4	4	5	2	5	11	1	7
無凹台	人数 構成比		8.6%	11.4%	11.4%	14.3%	5.7%	14.3%	31.4%	2.9%	20.0%

# ●年齢別

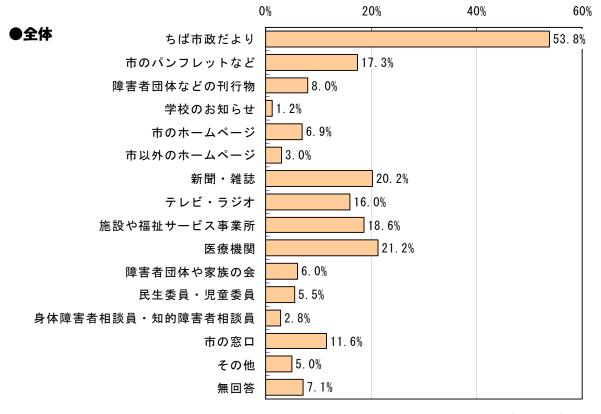
		合計	軽に立ち	休日や夜 間など緊 急時の相 談	高い職員	じ立場の	定期的に 訪問して くれる相 談	シーに配	特に希望はない	その他	無回答
全体	人数	1,300	319	306	375	237	187	289	277	29	107
± 14*	構成比		24.5%	23.5%	28.8%	18.2%	14.4%	22.2%	21.3%	2.2%	8.2%
18~39歳	人数	289	97	80	116	86	39	84	40	6	13
101-39成	構成比		33.6%	27.7%	40.1%	29.8%	13.5%	29.1%	13.8%	2.1%	4.5%
40~64歳	人数	374	98	78	106	82	50	100	71	9	24
40*9 04 成	構成比		26.2%	20.9%	28.3%	21.9%	13.4%	26.7%	19.0%	2.4%	6.4%
65~74歳	人数	300	56	57	68	36	31	56	93	9	29
00.974成	構成比		18.7%	19.0%	22.7%	12.0%	10.3%	18.7%	31.0%	3.0%	9.7%
75歳以上	人数	315	65	85	81	27	63	46	69	4	38
/3成以工	構成比		20.6%	27.0%	25.7%	8.6%	20.0%	14.6%	21.9%	1.3%	12.1%
無同饮	人数 構成比	22	3	6	4	6	4	3	4	1	3
無回答	構成比		13.6%	27.3%	18.2%	27.3%	18.2%	13.6%	18.2%	4.5%	13.6%

#### (5) 福祉情報の入手先

問 23 あなた(やご家族の方)は、福祉に関する情報を、どこから知ることが多いですか。 (Oはいくつでも)

全体では、「ちば市政だより」が53.8%、「医療機関」が21.2%、「新聞・雑誌」が20.2%となっています。

障害種別に見ると、「ちば市政だより」以外において、身体障害のある方では「新聞・雑誌」、 精神障害のある方や難病のある方では「医療機関」が多くなっています。知的障害のある方では 「施設や福祉サービス事業所」が最も多くなっています。



(N=1, 300)

		合計	ちば市 政だよ り	市のパ ンフ レットな ど	障害者 団体な どの刊 行物	学校の お知ら せ		市以外 のホー ムペー ジ		テレビ・ ラジオ	施設や 福一 オー ア事 所	医療機関	障害者 団体や 家族の 会	民生委 員·児 童委員	身害談知害談 師相·障相 談的者員	市の窓 ロ	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	700		104	16	90	39	263	208	242	276	78	71	36	151	65	92
± PT	構成比		53.8%	17.3%	8.0%	1.2%	6.9%	3.0%	20.2%	16.0%	18.6%	21.2%	6.0%	5.5%	2.8%	11.6%	5.0%	7.1%
身体障害	人数 構成比	857	509	159	64	2	58	19	201	155	132	184	41	63	21	106	35	56
7 件件口	構成比		59.4%	18.6%	7.5%	0.2%	6.8%	2.2%	23.5%	18.1%	15.4%	21.5%	4.8%	7.4%	2.5%	12.4%	4.1%	6.5%
知的障害	人数	251	100	38	44	13	8	2	25	24	114	23	42	1	14	31	14	20
재미	人数 構成比		39.8%	15.1%	17.5%	5.2%	3.2%	0.8%	10.0%	9.6%	45.4%	9.2%	16.7%	0.4%	5.6%	12.4%	5.6%	8.0%
精神障害	人数	255	114	35	15	3	24	17	43	37	35	87	15	4	5	26	20	14
相种牌古	人数 構成比		44.7%	13.7%	5.9%	1.2%	9.4%	6.7%	16.9%	14.5%	13.7%	34.1%	5.9%	1.6%	2.0%	10.2%	7.8%	5.5%
難病	人数	255	153	51	19	0	16	5	52	44	46	69	13	15	9	33	11	7
天田 71円	人数 構成比		60.0%	20.0%	7.5%	0.0%	6.3%	2.0%	20.4%	17.3%	18.0%	27.1%	5.1%	5.9%	3.5%	12.9%	4.3%	2.7%
無回答	人数	35	16	5	0	0	1	1	6	4	3	4	1	4	0	2	3	8
無凹合	人数 構成比		45.7%	14.3%	0.0%	0.0%	2.9%	2.9%	17.1%	11.4%	8.6%	11.4%	2.9%	11.4%	0.0%	5.7%	8.6%	22.9%

# 5. 暮らしについて

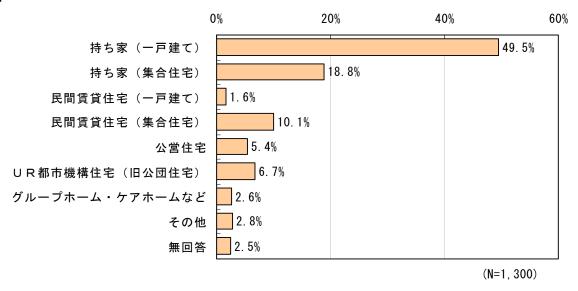
# (1) 住まいの種類

問 24 あなたのお住まいの種類をお聞きします。(Oは1つ)

全体では、「持ち家(一戸建て)」が49.5%、「持ち家(集合住宅)」が18.8%となっています。

障害種別に見ると、精神障害のある方では「民間賃貸住宅(集合住宅)」が、他より多くなっています。

# ●全体



		合計	持ち家 (一戸建 て)	持ち家 (集合住 宅)	民間賃貸 住宅(一 戸建て)	民間賃貸 住宅(集 合住宅)	公営住宅	UR都市 機構住宅 (旧公団 住宅)	グループ ホーム・ ケアホー ムなど	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	643	245	21	131	70	87	34	36	33
工件			49.5%	18.8%	1.6%	10.1%	5.4%	6.7%	2.6%	2.8%	2.5%
身体障害	人数	857	447	167	10	74	39	59	18	23	20
为仲陉古	構成比		52.2%	19.5%	1.2%	8.6%	4.6%	6.9%	2.1%	2.7%	2.3%
知的障害	人数	251	124	46	5	20	14	16	15	4	7
재미기우급	構成比		49.4%	18.3%	2.0%	8.0%	5.6%	6.4%	6.0%	1.6%	2.8%
精神障害	人数	255	106	43	9	43	19	15	4	11	5
相种焊合	構成比		41.6%	16.9%	3.5%	16.9%	7.5%	5.9%	1.6%	4.3%	2.0%
難病	人数	255	130	48	4	29	16	16	5	6	1
<b>夫比1</b> 内	構成比		51.0%	18.8%	1.6%	11.4%	6.3%	6.3%	2.0%	2.4%	0.4%
無回答	人数	35	12	5	0	5	4	1	2	1	5
無凹台	構成比		34.3%	14.3%	0.0%	14.3%	11.4%	2.9%	5.7%	2.9%	14.3%

#### (2) 住まいについて困っていること

問 25 あなたは、住まいについて困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

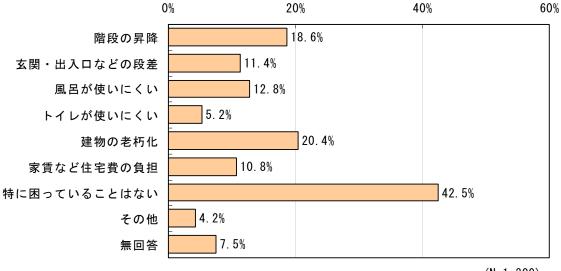
全体では、「特に困っていることはない」が 42.5%と最も多くなっています。 困っていることがある方については、「建物の考朽化」が 20.4%、「階段の昇降」が 18.6%となっています。

障害種別に見ると、「特に困っていることはない」以外において、身体障害のある方や難病のある方では「階段の昇降」、知的障害のある方や精神障害のある方では「建物の老朽化」が多くなっています。

住まいの種類別に見ると、公営住宅の方では「建物の老朽化」、民間住宅及び UR 都市機構住宅の方では「家賃などの住宅費の負担」、それ以外の方では「特に困っていることはない」が最も多くなっています。

身体障害の種類別に見ると、「特に困っていることはない」以外において、肢体不自由の方、 音声・言語・そしゃく機能障害の方、聴覚・平衡機能障害の方では「階段の昇降」、内部機能障 害の方では「建物の老朽化」が多くなっています。

#### ●全体



(N=1, 300)

		合計	階段の昇 降	玄関・出 入口など の段差	風呂が使いにくい	トイレが 使いにく い	建物の老 朽化	家賃など 住宅費の 負担	特に困っ ているこ とはない	その他	無回答
全体	人数	1,300	242	148		68	265	140	552	55	97
rrr	構成比		18.6%	11.4%	12.8%	5.2%	20.4%	10.8%	42.5%	4.2%	7.5%
身体障害	人数	857	204	131	136	51	166	85	332	35	65
カ 体降 ロ	構成比		23.8%	15.3%	15.9%	6.0%	19.4%	9.9%	38.7%	4.1%	7.6%
知的障害	人数	251	20	15	25	10	51	14	128	8	20
새미/루금	構成比		8.0%	6.0%	10.0%	4.0%	20.3%	5.6%	51.0%	3.2%	8.0%
精神障害	人数	255	37	15	23	11	67	42	107	13	18
有种學古	構成比		14.5%	5.9%	9.0%	4.3%	26.3%	16.5%	42.0%	5.1%	7.1%
難病	人数	255	61	37	32	10	56	30	89	10	15
天比 71勺	構成比		23.9%	14.5%	12.5%	3.9%	22.0%	11.8%	34.9%	3.9%	5.9%
無回答	人数	35	2	2	2	1	5	4	20	3	3
無凹音	構成比		5.7%	5.7%	5.7%	2.9%	14.3%	11.4%	57.1%	8.6%	8.6%

# ●住まいの種類別

		合計	階段の昇 降	の段差	風呂が使 いにくい	トイレが 使いにく い	建物の老 朽化	家賃など 住宅費の 負担	ているこ とはない	その他	無回答
全体	人数	1,300	242	148	166	68		140	552	55	97
	構灰比		18.6%	11.4%	12.8%	5.2%	20.4%	10.8%	42.5%	4.2%	7.5%
持ち家(一戸建	人数	842	122	93	75	25	150	10	300	23	44
て)	構成比		14.5%	11.0%	8.9%	3.0%	17.8%	1.2%	35.6%	2.7%	5.2%
持ち家(集合住	人数	283	42	11	21	5	32	18	135	5	14
宅)	構成比		14.8%	3.9%	7.4%	1.8%	11.3%	6.4%	47.7%	1.8%	4.9%
民間賃貸住宅	人数	37	2	2	3	2	9	11	6	2	0
(一戸建て)	構成比		5.4%	5.4%	8.1%	5.4%	24.3%	29.7%	16.2%	5.4%	0.0%
民間賃貸住宅	人数	193	25	21	22	12	25	42	34	9	3
(集合住宅)	<b>怦</b> 队		13.0%	10.9%	11.4%	6.2%	13.0%	21.8%	17.6%	4.7%	1.6%
公営住宅	人数 構成比	112	19	4	17	8	25	12	16	7	4
	構成比		17.0%	3.6%	15.2%	7.1%	22.3%	10.7%	14.3%	6.3%	3.6%
UR都市機構住	人数 構成比	141	24	10	10	11	20	38	20	3	5
宅(旧公団住宅)			17.0%	7.1%	7.1%	7.8%	14.2%	27.0%	14.2%	2.1%	3.5%
グループホーム・	人数	38	3	2	7	1	2	1	20	0	2
ケアホームなど	構成比		7.9%	5.3%	18.4%	2.6%	5.3%	2.6%	52.6%	0.0%	5.3%
その他	人数 構成比	52	4	3	7	4	2	7	18	5	2
ての他	構成比		7.7%	5.8%	13.5%	7.7%	3.8%	13.5%	34.6%	9.6%	3.8%
無回答	人数 構成比	35	1	2	4	0	0	1	3	1	23
一百二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	構成比		2.9%	5.7%	11.4%	0.0%	0.0%	2.9%	8.6%	2.9%	65.7%

# ●身体障害の種類別

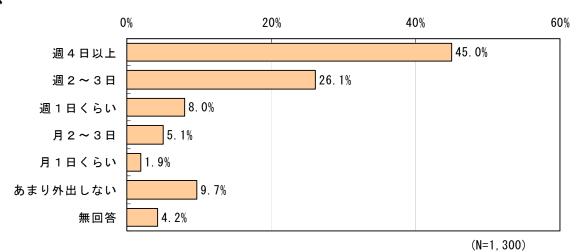
		合計	階段の昇 降	玄関・出 入口など の段差	風呂が使いにくい	トイレが 使いにく い	建物の老 朽化	家賃など 住宅費の 負担	特に困っ ているこ とはない	その他	無回答
全体	人数	857	204	131	136	51	166	85	332	35	65
	構成比		23.8%	15.3%	15.9%	6.0%	19.4%	9.9%	38.7%	4.1%	7.6%
肢体不自由	人数 構成比	666	119	93	86	31	85	44	157	21	30
放体个日田	構成比		17.9%	14.0%	12.9%	4.7%	12.8%	6.6%	23.6%	3.2%	4.5%
音声・言語・そしゃく	人数	22	7	9	10	3	6	8	12	2	4
機能障害	人数 構成比		31.8%	40.9%	45.5%	13.6%	27.3%	36.4%	54.5%	9.1%	18.2%
視覚障害	人数 構成比	97	20	14	13	6	18	10	26	1	7
忧見降音	構成比		20.6%	14.4%	13.4%	6.2%	18.6%	10.3%	26.8%	1.0%	7.2%
聴覚•平衡機能障害	人数 構成比	64	16	12	6	1	12	4	23	5	9
応見·十関版形阵古	構成比		25.0%	18.8%	9.4%	1.6%	18.8%	6.3%	35.9%	7.8%	14.1%
内部機能障害(免疫	人数 構成比	307	53	28	29	14	59	29	124	9	14
機能障害含む)	構成比		17.3%	9.1%	9.4%	4.6%	19.2%	9.4%	40.4%	2.9%	4.6%
無回答	人数	49	11	4	7	2	7	1	10	1	6
無凹台	人数 構成比		22.4%	8.2%	14.3%	4.1%	14.3%	2.0%	20.4%	2.0%	12.2%

# (3) 外出の頻度

# 問 26 あなたは、どのくらいの頻度で外出していますか。(Oは1つ)

「週4日以上」が45.0%、「週2~3日」が26.1%となっています。 障害種別に見ると、知的障害のある方において、外出する頻度は他より多くなっています。 年齢別に見ると、75歳以上の方では「あまり外出しない」が他より多くなっています。

# ●全体



# ●障害種別

		合計	週4日以上	週2~3日	週1日くらい	月2~3日	月1日くらい	あまり外出 しない	無回答
全体	人数	1,300	585	339	104	66	25	126	55
王14	構成比		45.0%	26.1%	8.0%	5.1%	1.9%	9.7%	4.2%
身体障害	人数	857	332	260	74	43	21	88	39
分体阵音	構成比		38.7%	30.3%	8.6%	5.0%	2.5%	10.3%	4.6%
知的障害	人数	251	175	26	14	11	3	10	12
재미	構成比		69.7%	10.4%	5.6%	4.4%	1.2%	4.0%	4.8%
精神障害	人数	255	122	62	20	15	2	29	5
有种学古	構成比		47.8%	24.3%	7.8%	5.9%	0.8%	11.4%	2.0%
難病	人数	255	100	79	18	13	6	32	7
天世 7内	構成比		39.2%	31.0%	7.1%	5.1%	2.4%	12.5%	2.7%
無回答	人数	35	14	10	2	1	1	4	3
無凹音	構成比		40.0%	28.6%	5.7%	2.9%	2.9%	11.4%	8.6%

#### ●年齢別

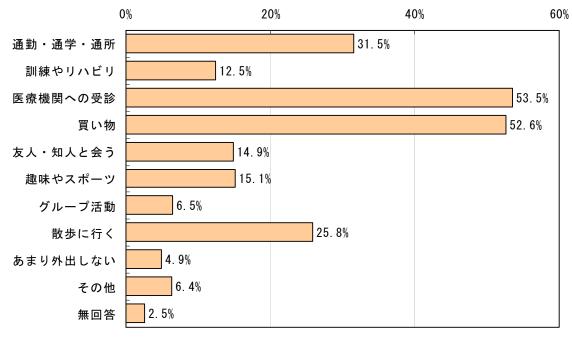
		合計	週4日以上		週1日くらい	月2~3日		しない	無回答
全体	人数	1,300	585	339	104	66	25	126	55
土件	構成比		45.0%	26.1%	8.0%	5.1%	1.9%	9.7%	4.2%
18~39歳	人数	289	196	38	21	11	1	14	8
10~39成	構成比		67.8%	13.1%	7.3%	3.8%	0.3%	4.8%	2.8%
40~64歳	人数	374	193	87	27	17	5	27	18
40~04成	構成比		51.6%	23.3%	7.2%	4.5%	1.3%	7.2%	4.8%
65~74歳	人数	300	120	100	26	16	9	16	13
00~/4成	構成比		40.0%	33.3%	8.7%	5.3%	3.0%	5.3%	4.3%
75歳以上	人数	315	67	109	29	21	9	67	13
/3威以上	構成比		21.3%	34.6%	9.2%	6.7%	2.9%	21.3%	4.1%
無回答	人数 構成比	22	9	5	1	1	1	2	3
無凹台	構成比		40.9%	22.7%	4.5%	4.5%	4.5%	9.1%	13.6%

# (4) 外出の目的

問27 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(Oはいくつでも)

全体では、「医療機関への受診」が53.5%、「買い物」が52.6%となっています。 障害種別に見ると、知的障害のある方では「通勤・通学・通所」が多くなっています。

# ●全体



(N=1, 300)

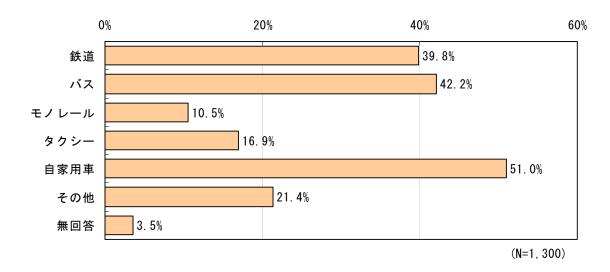
		合計	通勤・ 通学・ 通所	訓練や リハビ リ	医療機 関への 受診	買い物	友人・ 知人と 会う	趣味や スポー ツ	グルー プ活動	散歩に 行く	あまり 外出し ない	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	410	162	696	684	194	196	84	336	64	83	33
	構成比		31.5%	12.5%	53.5%	52.6%	14.9%	15.1%	6.5%	25.8%	4.9%	6.4%	2.5%
身体障害	人数 構成比	857	179	142	494	445	130	131	58	229	41	57	24
分件牌古	構成比		20.9%	16.6%	57.6%	51.9%	15.2%	15.3%	6.8%	26.7%	4.8%	6.7%	2.8%
知的障害	人数	251	184	12	73	116	28	34	24	57	4	15	6
재미	構成比		73.3%	4.8%	29.1%	46.2%	11.2%	13.5%	9.6%	22.7%	1.6%	6.0%	2.4%
精神障害	人数	255	96	21	164	145	37	37	12	64	17	19	4
相种牌古	構成比		37.6%	8.2%	64.3%	56.9%	14.5%	14.5%	4.7%	25.1%	6.7%	7.5%	1.6%
難病	人数	255	59	41	167	133	33	35	14	69	16	21	6
夫世1内	構成比		23.1%	16.1%	65.5%	52.2%	12.9%	13.7%	5.5%	27.1%	6.3%	8.2%	2.4%
無回答	人数	35	6	3	17	18	5	4	0	7	4	3	2
無凹合	構成比		17.1%	8.6%	48.6%	51.4%	14.3%	11.4%	0.0%	20.0%	11.4%	8.6%	5.7%

## (5) 外出時の移動手段

問 28 あなたは、外出時の移動手段について、何を利用していますか。(Oはいくつでも)

全体では、「自家用車」が51.0%、「バス」が42.2%、「鉄道」が39.8%となっています。 障害種別に見ると、身体障害のある方や難病のある方では「自家用車」、知的障害のある方は 「バス」、精神障害のある方では「鉄道」、「バス」が多くなっています。

# ●全体



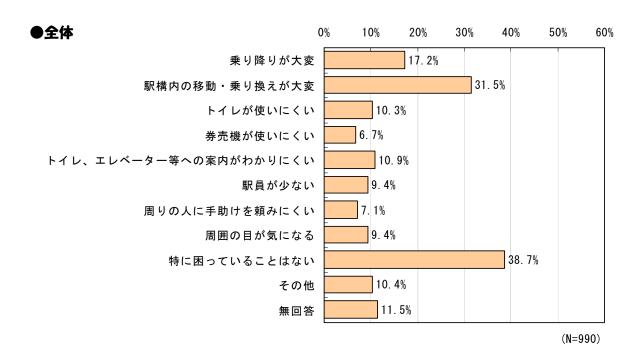
		合計	鉄道	バス	モノレール	タクシー	自家用車	その他	無回答
全体	人数	1,300	518	548	137	220	663	278	46
土件	構成比		39.8%	42.2%	10.5%	16.9%	51.0%	21.4%	3.5%
身体障害	人数	857	285	323	79	183	488	153	30
カ 仲 円 古	構成比		33.3%	37.7%	9.2%	21.4%	56.9%	17.9%	3.5%
知的障害	人数	251	120	133	41	16	111	67	9
재미	構成比		47.8%	53.0%	16.3%	6.4%	44.2%	26.7%	3.6%
精神障害	人数	255	129	122	26	25	97	71	9
相和限古	構成比		50.6%	47.8%	10.2%	9.8%	38.0%	27.8%	3.5%
難病	人数	255	92	100	27	54	131	49	7
美田1内	構成比		36.1%	39.2%	10.6%	21.2%	51.4%	19.2%	2.7%
無回答	人数 構成比	35	15	13	0	6	19	9	2
無凹合	構成比		42.9%	37.1%	0.0%	17.1%	54.3%	25.7%	5.7%

## (6) 鉄道利用の際に困っていること (鉄道を使っていない方を除いた数で集計)

問 29 あなたは、鉄道を利用する際に困っていることはありますか。(Oはいくつでも)

全体では、「特に困っていることはない」が38.7%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「駅構内の移動・乗り換えが大変」が31.5%、「乗り降りが大変」が17.2%となっています。

障害種別に見ると、身体障害のある方や難病のある方では「駅構内の移動・乗り換えが大変」、「乗り降りが大変」が他より多くなっています。



		合計	乗り降 りが大 変	駅構内 の動・乗 りが大変	トイレ が使い にくい	にくい	トエベタへ内がりいくいとし、	駅員が 少ない	周りの 人に手 助けを くい	周囲の 目が気 になる	特に 困ってこ とはな い		無回答
全体	人数	990		312	102	66	108	93	70	93	383	103	
	Ⅰ 構成比 Ⅰ		17.2%	31.5%	10.3%		10.9%	9.4%	7.1%			10.4%	
身体障害	人数 構成比	613	141	245	70	49	87	53	46	24	212	63	77
2) 17174-12	構成比		23.0%	40.0%	11.4%	8.0%	14.2%	8.6%	7.5%	3.9%	34.6%	10.3%	
知的障害	人数 構成比	203	23	48	22	21	14	26	26	41	74	29	23
거바가무다	構成比		11.3%	23.6%	10.8%	10.3%	6.9%	12.8%	12.8%	20.2%	36.5%	14.3%	11.3%
精神障害	人数 構成比	218	19	45	21	5	16	17	12	41	102	19	18
作打下降百	構成比		8.7%	20.6%	9.6%	2.3%	7.3%	7.8%	5.5%	18.8%	46.8%	8.7%	
難病	人数	194	47	77	25	15	19	15	16	7	63	24	27
天此777	構成比		24.2%	39.7%	12.9%	7.7%	9.8%	7.7%	8.2%	3.6%	32.5%	12.4%	13.9%
無回答	人数	29	4	9	2	1	1	4	2	4	10	0	6
無凹合	構成比		13.8%	31.0%	6.9%	3.4%	3.4%	13.8%	6.9%	13.8%	34.5%	0.0%	20.7%

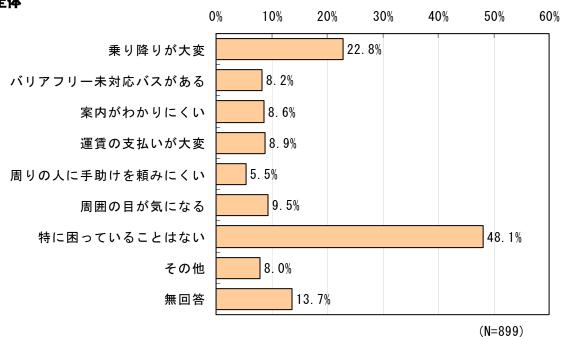
## (7) 路線バス利用の際に困っていること (バスを使っていない方を除いた数で集計)

問30 あなたは、路線バスを利用する際に困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

全体では、「特に困っていることはない」が 48.1%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「乗り降りが大変」が 22.8%となっています。

障害種別に見ると、身体障害のある方や難病のある方では「乗り降りが大変」、知的障害のある方や精神障害のある方では「周囲の目が気になる」が多くなっています。

## ●全体



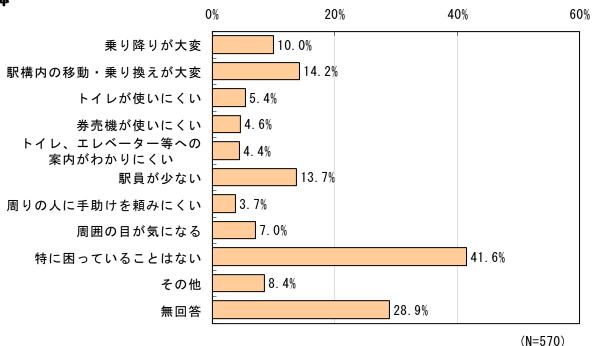
		合計	乗り降り が大変	バリアフ リー未 対応があ る	案内が わかり にくい	運賃の 支払い が大変	周りの 人に手 助けを 頼みにく い	周囲の 目が気 になる	特に 困って いること はない	その他	無回答
全体	人数	899	205	74	77	80	49	85	432	72	123
土件	構成比		22.8%	8.2%	8.6%	8.9%	5.5%	9.5%	48.1%	8.0%	13.7%
身体障害	人数	555	178	65	45	42	27	28	250	46	80
为仲陉古	構成比		32.1%	11.7%	8.1%	7.6%	4.9%	5.0%	45.0%	8.3%	14.4%
知的障害	人数	188	24	13	20	27	19	38	87	12	25
새미기막금	構成比		12.8%	6.9%	10.6%	14.4%	10.1%	20.2%	46.3%	6.4%	13.3%
精神障害	人数	201	16	6	18	15	7	32	100	22	21
相种坪古	構成比		8.0%	3.0%	9.0%	7.5%	3.5%	15.9%	49.8%	10.9%	10.4%
———— 難病	人数	178	46	17	18	11	9	7	70	26	28
天任 71円	構成比		25.8%	9.6%	10.1%	6.2%	5.1%	3.9%	39.3%	14.6%	15.7%
無回答	人数	26	8	1	1	4	1	3	13	2	4
<b>無固音</b>	構成比		30.8%	3.8%	3.8%	15.4%	3.8%	11.5%	50.0%	7.7%	15.4%

## (8) モノレール利用の際に困っていること(モノレールを使っていない方を除いた数で集計)

問31 あなたは、モノレールを利用する際に困っていることはありますか。(Oはいくつでも)

全体では、「特に困っていることはない」が41.6%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「駅構内の移動・乗り換えが大変」が14.2%、「駅員が少ない」が13.7%となっています。





		合計	乗り降 りが大 変	駅構内 の動・ 動・ 換大 が大変	トイレ が使い にくい	券売機 が使い にくい	トイエベタへ タへ内かり にくい	駅員が少ない	周りの りにける くい	周囲の 目が気 になる	いるこ	その他	無回答
全体	人数	570	57	81	31	26	25	78	21	40	237	48	165
土件	構成比		10.0%	14.2%	5.4%	4.6%	4.4%	13.7%	3.7%	7.0%	41.6%	8.4%	28.9%
身体障害	人数	352	47	62	24	18	18	47	13	11	138	30	109
为仲陉古	構成比		13.4%	17.6%	6.8%	5.1%	5.1%	13.4%	3.7%	3.1%	39.2%	8.5%	31.0%
知的障害	人数 構成比	126	13	13	7	4	5	25	6	21	50	14	28
세미계루급	構成比		10.3%	10.3%	5.6%	3.2%	4.0%	19.8%	4.8%	16.7%	39.7%	11.1%	22.2%
精神障害	人数 構成比	118	4	12	4	2	5	12	3	14	57	8	30
ff1中PT	構成比		3.4%	10.2%	3.4%	1.7%	4.2%	10.2%	2.5%	11.9%	48.3%	6.8%	25.4%
難病	人数	121	15	20	5	4	2	15	1	2	43	9	36
天正 7月	構成比		12.4%	16.5%	4.1%	3.3%	1.7%	12.4%	0.8%	1.7%	35.5%	7.4%	29.8%
無回答	人数	19	3	3	1	3	1	2	2	0	7	0	8
無凹合	構成比		15.8%	15.8%	5.3%	15.8%	5.3%	10.5%	10.5%	0.0%	36.8%	0.0%	42.1%

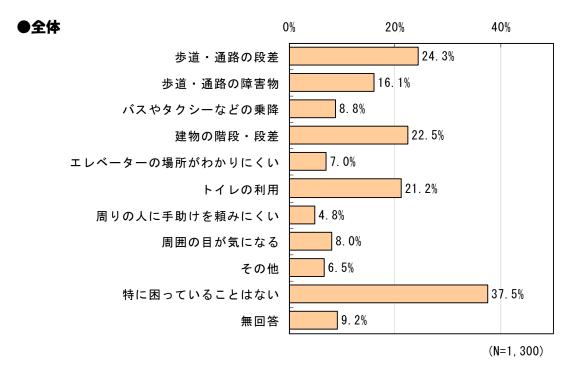
## (9) 外出するときに困っていること

問32 あなたは、外出時に困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

全体では、「特に困っていることはない」が37.5%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「歩道・通路の段差」が24.3%、「建物の階段・段差」が22.5%、「トイレの利用」が21.2%となっています。

障害種別に見ると、身体障害のある方や難病のある方では「歩道・通路の段差」、知的障害のある方では「トイレの利用」、精神障害のある方では「周囲の目が気になる」が多くなっています。

前回調査と比較すると「特に困っていることはない」が6.9 ポイント増加しています。



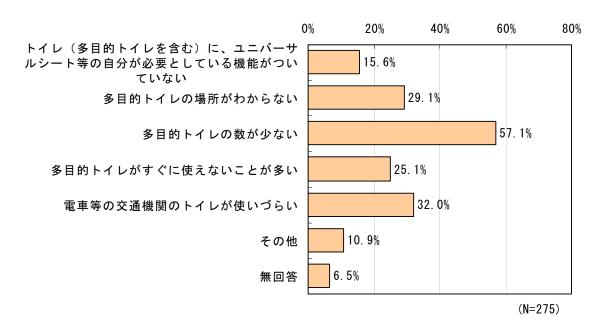
		合計	歩道・ 通路の 段差	歩道・ 通路の 障害物	バスや タク シーの乗 降	建物の 階段・ 段差	エベーの ターのが りにくい	トイレ の利用	周りの 人に手 動けを くい	周囲の 目が気 になる	その他	特に てこない	無回答
全体	人数 構成比	1,300	316	209	114	292	91	275	62	104	85	488	119
土件			24.3%	16.1%	8.8%	22.5%	7.0%	21.2%	4.8%	8.0%	6.5%	37.5%	9.2%
身体障害	人数	857	271	171	103	262	75	216	34	39	52	270	76
	構成比		31.6%	20.0%	12.0%	30.6%	8.8%	25.2%	4.0%	4.6%	6.1%	31.5%	8.9%
知的障害	人数 構成比	251	39	29	10	31	13	46	23	38	24	107	22
재미	構成比		15.5%	11.6%	4.0%	12.4%	5.2%	18.3%	9.2%	15.1%	9.6%	42.6%	8.8%
精神障害	人数 構成比	255	27	25	8	25	12	40	9	44	17	120	24
作14片二			10.6%	9.8%	3.1%	9.8%	4.7%	15.7%	3.5%	17.3%	6.7%	47.1%	9.4%
難病	人数	255	79	51	28	77	20	61	11	11	19	82	22
	構成比		31.0%	20.0%	11.0%	30.2%	7.8%	23.9%	4.3%	4.3%	7.5%	32.2%	8.6%
無回答	人数 構成比	35	6	7	4	6	1	4	2	5	0	13	7
無凹合	構成比		17.1%	20.0%	11.4%	17.1%	2.9%	11.4%	5.7%	14.3%	0.0%	37.1%	20.0%

## (10) 外出先でのトイレ利用で困っていること

問 33 【問 32 で外出時にトイレ利用が困る(6番)に〇をつけた方におたずねします】外出先でのトイレ利用について、困ることは何ですか。(〇はいくつでも)

「多目的トイレの数が少ない」が57.1%、「電車等の交通機関のトイレが使いづらい」が32.0%となっています。

# ●全体



		合計	トイレ(多目的トイレ(多目的)に、サル(してものできた)に、サルのの自分でいるできた。 いない いない	多目的トイレ の場所がわ からない	多目的トイレ の数が少な い	多目的トイレ がすぐに使 えないことが 多い	電車等の交 通機関のト イレが使い づらい	その他	無回答
全体	人数 構成比	275	43	80	157	69	88	30	18
	構成比		15.6%	29.1%	57.1%	25.1%	32.0%	10.9%	6.5%
身体障害	人数	216	40	61	125	58	65	19	14
2 件件口	人数 構成比		18.5%	28.2%	57.9%	26.9%	30.1%	8.8%	6.5%
知的障害	人数	46	8	7	26	10	14	5	2
VH 1/4- D	構成比		17.4%	15.2%	56.5%	21.7%	30.4%	10.9%	4.3%
精神障害	人数	40	5	13	22	6	17	7	3
行りて件口	構成比		12.5%	32.5%	55.0%	15.0%	42.5%	17.5%	7.5%
単病 難病	人数	61	11	23	38	18	20	3	3
スエルコ	構成比		18.0%	37.7%	62.3%	29.5%	32.8%	4.9%	4.9%
無回答	人数 構成比	4	0	1	2	0	1	0	1
<b>州四日</b>	構成比		0.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%

## (11) 外出時や災害時などのトイレ利用で困ること

問34 【すべての方におたずねします。】外出時や災害時などのトイレ利用について、困ること(困るのではないかと思うこと)を、自由にお書きください。(自由記述)

## 全体では574件の意見がありました。

	全体	①設置数	② 場 所	③設備・備品	④洋式トイン	⑤多目的トイレ	⑥理解·配慮	<b>⑦オムツ</b>	⑧災害時	倒その色
件数(件)	574	74	71	19	71	20	61	13	61	205
構成比(%)	100.0	12. 9	12. 4	3. 3	12. 4	3. 5	10.6	2. 2	10.6	35.7

<sup>◆</sup>意見の概要 ※紙幅の都合により、内容を要約・抜粋している場合があります。

## ① 設置数について(74件)

トイレの数が少ないなどの意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
公衆トイレが少ないのが困る	身体障害	70代	男性	本人
	(肢体不自由)			
トイレの数が少ない	精神障害	40代	男性	本人

# ② 場所について(71件)

トイレの場所がわからないなどの意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
場所が分かりにくい。わかりにくい。トイレ内	身体障害	60代	女性	本人
の配置を統一してほしい。	(視覚障害)			
	難病			
トイレの場所が分からない	知的障害	20代	男性	本人

# ③ 設備・備品について(19件)

トイレットペーパーがない、使えないか心配などの意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
トイレットペーパーの予備が少ないと困る。	身体障害	80代	女性	本人
何かあった時にならせるブザーをできるだけ	(内部機能障害)			
設置してほしい。	難病			

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
トイレットペーパーがない。水が使えなくて汚	精神障害	30代	女性	不明
いなど。				

## ④ 洋式トイレが必要(108件)

洋式のトイレが少ない(和式では対応できない)などの意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
自分は和式トイレが使えないのでできるだけ	身体障害	60代	女性	本人
全て洋式に変えてほしい。	(肢体不自由)			
和式しかない時(足が痛いので)	精神障害	60代	女性	本人

# ⑤ 多目的トイレについて(20件)

多目的トイレが使いにくい、増やしてほしいなどの意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
多目的トイレがずっと閉まっている所があ	身体障害	60代	女性	本人
る。とてもきたなく使用出来ない様な所があ	(肢体不自由)			
<b>a</b> .	難病			
多目的トイレの数がまだまだ少ない。行くま	身体障害	30代	女性	家族
での通路のせまさ、段差など	(肢体不自由、音			
	声・言語・そしゃく			
	機能障害、視覚			
	障害)			
	知的障害			

## ⑥ 障害者の利用に対する理解・配慮について(61件)

災害時のトイレが心配、十分なトイレを確保できるかどうか心配などの意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
特に災害時等は身体障害者用に、皆が使	身体障害	70代	男性	本人
用するので設立してもらいたい。	(肢体不自由)			
介助者が男性の場合、トイレに一緒に入れ	知的障害	20代	女性	家族
ない。その際、多目的トイレを使用するが周				
囲に変な目で見られる。				

# ⑦ オムツ交換について(13件)

オムツ交換への配慮が必要(交換台等がほしい)などの意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
車イス用のトイレは、現在、設置している施	身体障害	20代	男性	家族
設は多いが、オムツ替えが必要は人のため	(肢体不自由)			
のベットがない。	知的障害			
オムツを使用している為時間がかかるから、	精神障害	70代	女性	家族
他の利用者の人に気がひけるような気がす				
<b>a</b> .				

# ⑧ 災害時について (61件)

災害時にどこにトイレがあるかわからないなどの意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
災害時にどこにあるのか場所が分からない	身体障害	70代	女性	本人
事や、避難所まで行くない時のトイレがすく	(肢体不自由)			
ないのではないか。				
災害時は一時的に多くの人が集まるので、	精神障害	40代	女性	家族
利用できなくなるので困る。トイレを多く用意				
して欲しい				

# 9 その他(205件)

車いすやストマ対応のトイレが少ないなどの意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
ストマ対応のトイレが少ない。	身体障害	90代	女性	本人
	(肢体不自由、内	以上		
	部機能障害)			
	難病			
車イス使用なので、すべての場所が車イス	身体障害	70代	女性	本人
対応になっていると安心。段差の無い事を	(肢体不自由)			
希望。	難病			

# 6. 災害対策について

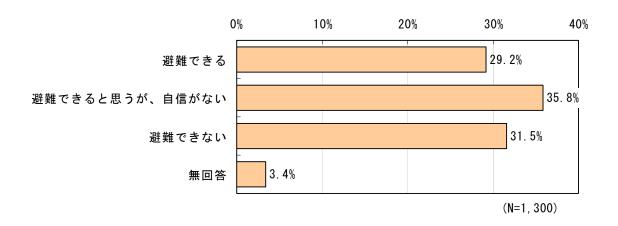
## (1) 災害時の避難

問35 あなたは、災害時に1人で避難できますか。(Oは1つ)

全体では、「避難できると思うが、自信がない」が35.8%、「避難できない」が31.5%、「避難できる」が29.2%となっています。

障害種別に見ると、知的障害のある方では「避難できない」が最も多くなっています。

## ●全体



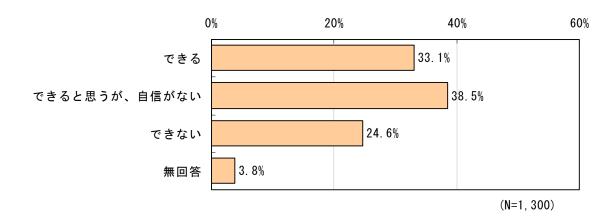
		合計	避難でき る	避難でき ると思う が、自信 がない	避難でき ない	無回答
全体	人数	1,300	380	466	410	44
主件	構成比		29.2%	35.8%	31.5%	3.4%
身体障害	人数	857	246	297	286	28
为仲降古	構成比		28.7%	34.7%	33.4%	3.3%
知的障害	人数	251	45	74	125	7
게미기우급	構成比		17.9%	29.5%	49.8%	2.8%
精神障害	人数	255	91	116	41	7
相作学古	構成比		35.7%	45.5%	16.1%	2.7%
難病	人数	255	66	95	87	7
天比 7円	構成比		25.9%	37.3%	34.1%	2.7%
無回答	人数	35	11	10	11	3
<b>無固言</b>	構成比		31.4%	28.6%	31.4%	8.6%

## (2) 災害時に困っていることを周囲に知らせることが可能か

問36 あなたは、災害時に自分が困っていることを、周囲の人に知らせることができると思いますか。(Oは1つ)

全体では、「できると思うが、自信がない」が38.5%、「できる」が33.1%となっています。 障害種別に見ると、知的障害のある方では「できない」が最も多くなっています。

# ●全体



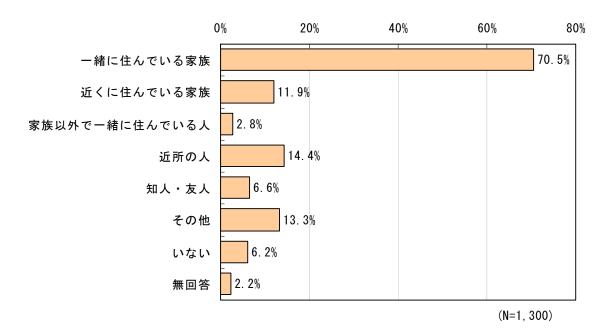
		合計	できる	できると 思うが、 自信がな い	できない	無回答
全体	人数	1,300	430	501	320	49
	構成比		33.1%	38.5%	24.6%	3.8%
身体障害	人数	857	309	325	189	34
7 1777	構成比		36.1%	37.9%	22.1%	4.0%
知的障害	人数	251	39	93	113	6
재미가우급	構成比		15.5%	37.1%	45.0%	2.4%
精神障害	人数	255	89	107	53	6
イドリエトモロ	構成比		34.9%	42.0%	20.8%	2.4%
難病	人数	255	76	114	58	7
大此71勺	構成比		29.8%	44.7%	22.7%	2.7%
無回答	人数	35	12	10	9	4
	構成比		34.3%	28.6%	25.7%	11.4%

# (3) 災害時に避難を支援してくれる人の有無

問37 あなたは、災害時に避難を支援してくれる人はいますか。(〇はいくつでも)

「一緒に住んでいる家族」が70.5%となっています。また、障害種別にみると、精神障害のある方では、「支援者はいない」も多くなっています。

# ●全体



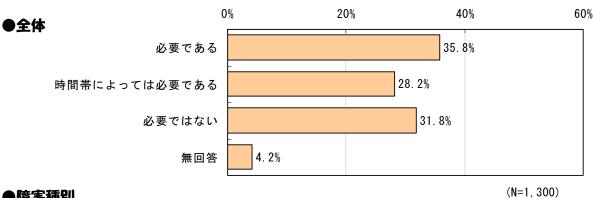
		合計	一緒に住 んでいる 家族	近くに住 んでいる 家族	家族以外 で一緒に 住んでい る人	近所の人	知人·友 人	いない	その他	無回答
全体	人数	1,300	916	155	36	187	86	80	173	29
	構成比		70.5%	11.9%	2.8%	14.4%	6.6%	6.2%	13.3%	2.2%
身体障害	人数	857	601	112	20	142	57	105	48	19
为仲降古	人数 構成比		70.1%	13.1%	2.3%	16.6%	6.7%	12.3%	5.6%	2.2%
知的障害	人数	251	211	16	15	23	12	18	23	3
게메무급	構成比		84.1%	6.4%	6.0%	9.2%	4.8%	7.2%	9.2%	1.2%
精神障害	人数	255	165	30	6	33	26	52	12	4
相押焊百	構成比		64.7%	11.8%	2.4%	12.9%	10.2%	20.4%	4.7%	1.6%
難病	人数	255	182	32	7	45	16	35	15	4
<b>夫比1</b> 内	構成比		71.4%	12.5%	2.7%	17.6%	6.3%	13.7%	5.9%	1.6%
無回答	人数	35	20	2	1	3	1	6	2	3
無凹合	構成比		57.1%	5.7%	2.9%	8.6%	2.9%	17.1%	5.7%	8.6%

## (4) 災害時に地域の方による避難の支援の必要性

問38 あなたは、災害時に地域の方たちによる避難の支援が必要ですか。(Oは1つ)

全体では、「必要である」が35.8%、「必要ではない」が31.8%となっています。

障害種別に見ると、身体障害、知的障害、難病のある方では「必要である」、精神障害のある 方では「必要ではない」が多くなっています。また、支援者が「いない」に回答した方でも約半 数が支援を必要であると回答しています。



●障害種別

		合計	必要であ る	時間帯に よっては 必要であ る	必要では ない	無回答
Δ <i>t</i> +	人数	1,300	466	366	414	54
全体	構成比		35.8%	28.2%	31.8%	4.2%
身体障害	人数	857	331	245	248	33
31年四日	構成比		38.6%	28.6%	28.9%	3.9%
知的障害	人数	251	103	75	61	12
개미기우급	構成比		41.0%	29.9%	24.3%	4.8%
精神障害	人数	255	67	70	113	5
相种焊合	構成比		26.3%	27.5%	44.3%	2.0%
難病	人数	255	95	81	73	6
無汭	構成比		37.3%	31.8%	28.6%	2.4%
無回答	人数	35	11	7	12	5
無凹音	構成比		31.4%	20.0%	34.3%	14.3%

# ●支援者の有無

		合計	必要であ る	時間帯に よっては 必要であ る	必要では ない	無回答
全体	人数	1,300	466	366	414	54
土件	構成比		35.8%	28.2%	31.8%	4.2%
一緒に住んでい	人数	916	302	270	316	28
る家族	構成比		33.0%	29.5%	34.5%	3.1%
近くに住んでいる	人数	155	55	48	49	3
家族	構成比		35.5%	31.0%	31.6%	1.9%
家族以外で一緒	人数	36	21	11	4	0
に住んでいる人	構成比		58.3%	30.6%	11.1%	0.0%
近所の人	人数	187	69	58	54	6
近所の人	構成比		36.9%	31.0%	28.9%	3.2%
知人·友人	人数	86	32	27	26	1
M/ - M/	構成比		37.2%	31.4%	30.2%	1.2%
その他	人数	173	84	33	51	5
COTIE	構成比		48.6%	19.1%	29.5%	2.9%
いない	人数	80	40	21	18	1
0.7401	構成比		50.0%	26.3%	22.5%	1.3%
無回答	人数	29	3	5	5	16
無凹音	構成比		10.3%	17.2%	17.2%	55.2%

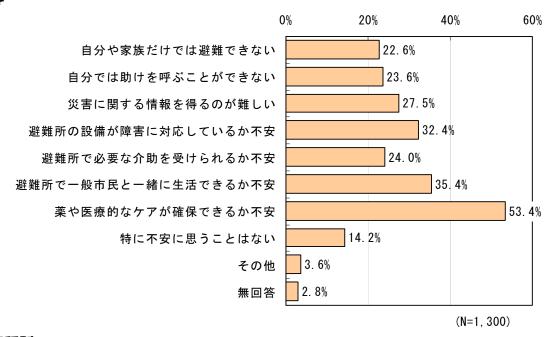
## (5) 災害時に不安に思うこと

問39 あなたは、地震などの災害が起きた時について、どのようなことを不安に思いますか。 (Oはいくつでも)

全体では、「薬や医療的なケアが確保できるか不安」が53.4%、「避難所で一般市民と一緒に生活できるか不安」が35.4%、「避難所の設備が障害に対応しているか不安」が32.4%となっています。

なかでも、「薬や医療的なケアが確保できるか不安」については、精神障害、難病のある方で特に多く、「避難所で一般市民と一緒に生活できるか不安」については、知的障害、精神障害のある方で特に多くなっています。また知的障害のある方では「自分では助けを呼ぶことができない」「災害に関する情報を得るのが難しい」も多くなっています。

# ●全体

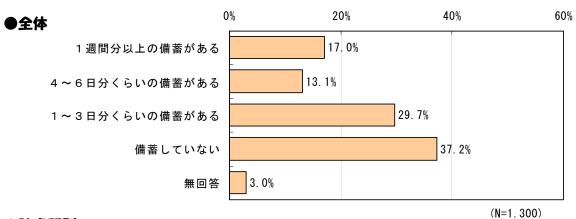


		合計	自家けど が が が が が きない	自はをこで けいがな い	災関情得がいい	避のがにしる所備害応い不	避でなをらかが要助ける安	避で市一生き不所般とにでか安	薬療ケ確さ 不医ながでかる	特に不 安に思 うこと はない	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	294	307	357	421	312	460	694	185	47	37
土件	構成比		22.6%	23.6%	27.5%	32.4%	24.0%	35.4%	53.4%	14.2%	3.6%	2.8%
身体障害	人数	857	225	185	207	336	246	270	467	122	29	24
为仲降古	構成比		26.3%	21.6%	24.2%	39.2%	28.7%	31.5%	54.5%	14.2%	3.4%	2.8%
知的障害	人数	251	50	122	107	78	65	124	96	38	10	7
ALTUPA 급	構成比		19.9%	48.6%	42.6%	31.1%	25.9%	49.4%	38.2%	15.1%	4.0%	2.8%
精神障害	人数	255	42	45	74	41	35	106	183	27	13	4
作中中一	構成比		16.5%	17.6%	29.0%	16.1%	13.7%	41.6%	71.8%	10.6%	5.1%	1.6%
難病	人数	255	70	56	62	92	80	86	167	24	9	4
天此 71内	構成比		27.5%	22.0%	24.3%	36.1%	31.4%	33.7%	65.5%	9.4%	3.5%	1.6%
無回答	人数	35	4	8	5	7	7	11	14	5	0	4
無凹音	構成比		11.4%	22.9%	14.3%	20.0%	20.0%	31.4%	40.0%	14.3%	0.0%	11.4%

## (6) 災害発生に備えた備蓄状況

問 40 あなたは、災害発生に備えて、避難生活に必要な物資(薬や装具等)を、備蓄していますか。(〇は1つ)

「備蓄していない」が37.2%、「1~3日分くらいの備蓄がある」が29.7%となっています。 また、問39で「薬や医療的なケアが確保できるか不安」と回答した方のうち、避難生活に必要な薬や装具等を「備蓄していない」と回答した方は33.6%となっています。



# ●障害種別

		合計	1週間分 以上の備 蓄がある	4~6日 分くらい の備蓄が ある	1~3日 分くらい の備蓄が ある	備蓄して いない	無回答
全体	人数	1,300	221	170	386	484	39
	構成比		17.0%	13.1%	29.7%	37.2%	3.0%
身体障害	人数	857	160	135	258	279	25
	構成比		18.7%	15.8%	30.1%	32.6%	2.9%
知的障害	人数	251	34	25	80	106	6
게미기막금	構成比		13.5%	10.0%	31.9%	42.2%	2.4%
精神障害	人数	255	47	23	70	110	5
有种牌音	構成比		18.4%	9.0%	27.5%	43.1%	2.0%
耕住	人数	255	50	39	82	80	4
難病	構成比		19.6%	15.3%	32.2%	31.4%	1.6%
無回答	人数	35	5	1	10	15	4
無凹合	構成比		14.3%	2.9%	28.6%	42.9%	11.4%

# ●障害種別(問 39 で「薬や医療的なケアが確保できるか不安」と回答した方のみ)

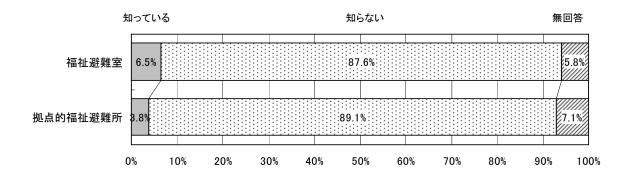
		総計	1週間分 以上の備 蓄がある	4~6日 分くらい の備蓄が ある	1~3日 分くらい の備蓄が ある	備蓄して いない	無回答
全体	人数	694	143	114	195	233	9
土件	構成比		20.6%	16.4%	28.1%	33.6%	1.3%
身体障害	人数	467	103	91	133	133	7
分件件古	構成比		22.1%	19.5%	28.5%	28.5%	1.5%
知的障害	人数	96	22	17	25	32	0
재미개우급	構成比		22.9%	17.7%	26.0%	33.3%	0.0%
精神障害	人数	183	36	18	51	76	2
相押焊音	構成比		19.7%	9.8%	27.9%	41.5%	1.1%
難病	人数	167	38	29	52	47	1
天此 71円	構成比		22.8%	17.4%	31.1%	28.1%	0.6%
無回答	人数	14	3	0	6	5	0
	構成比		21.4%	0.0%	42.9%	35.7%	0.0%

# (7) 福祉避難所

問 41 あなたは、災害時に避難所での生活が困難な方の二次避難所として、以下の福祉避難 所をご存じですか。

いずれの福祉避難所も、「知らない」が最も多くなっています。

# ●全体



# ●障害種別

# 【福祉避難室】

# 【拠点的福祉避難所】

		合計	知ってい る	知らない	無回答
全体	人数	1,300	85	1,139	76
± 14*	構成比		6.5%	87.6%	5.8%
身体障害	人数	857	60	752	45
为仲降古	構成比		7.0%	87.7%	5.3%
知的障害	人数	251	24	211	16
재미隆급	構成比		9.6%	84.1%	6.4%
精神障害	人数	255	10	237	8
相种牌音	構成比		3.9%	92.9%	3.1%
難病	人数	255	24	218	13
夫任 <b>1</b> 内	構成比		9.4%	85.5%	5.1%
無回答	人数	35	1	23	11
無凹台	構成比		2.9%	65.7%	31.4%

		合計	知ってい る	知らない	無回答
全体	人数	1,300	50	1,158	92
土件	構成比		3.8%	89.1%	7.1%
身体障害	人数	857	35	763	59
为仲降古	構成比		4.1%	89.0%	6.9%
知的障害	人数	251	17	221	13
WHINH	構成比		6.8%	88.0%	5.2%
精神障害	人数	255	3	243	9
付押件百	構成比		1.2%	95.3%	3.5%
難病	人数	255	11	232	12
天此 71/5	構成比		4.3%	91.0%	4.7%
無回答	人数	35	1	22	12
<b>無山台</b>	構成比		2.9%	62.9%	34.3%

## 7. 日中活動・就労について

## (1) 日中の過ごし方

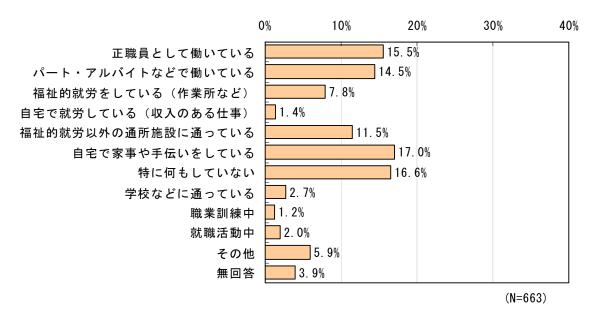
問 42 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(最もあてはまる番号ひとつにO)

#### (65歳未満の方のみ集計)

「自宅で家事や手伝いをしている」が 17.0%、「特に何もしてない」が 16.6%、「正職員として働いている」が 15.5%、「パート・アルバイトなどで働いている」が 14.5%となっています。

障害種別に見ると、身体障害のある方では「正職員として働いている」、「自宅で家事や手伝いをしている」、知的障害のある方では「福祉的就労以外の通所施設に通っている」、精神障害のある方では「特になにもしていない」、難病のある方では「自宅で家事や手伝いをしている」が多くなっています。

## ●全体



		合計	正職員と して働い ている	パート・ アルバイ トなどで 働いて いる	福祉的 就労をし ている (作業所 など)	自宅で 就労して いる(収 入のあ る仕事)	がい選	手伝い		に通って いる	職業訓練中	就職活 動中	その他	無回答
全体	人数 構成比	663	103	96	52	9	76	113	110	18	8	13	39	26
± P*			15.5%	14.5%	7.8%	1.4%	11.5%	17.0%	16.6%	2.7%	1.2%	2.0%	5.9%	3.9%
身体障害	人数	281	61	31	10	7	27	58	50	7	0	2	17	11
3 件牌古	構成比		21.7%	11.0%	3.6%	2.5%	9.6%	20.6%	17.8%	2.5%	0.0%	0.7%	6.0%	3.9%
知的障害	人数	245	21	40	43	1	66	17	21	9	4	4	10	9
재미	構成比		8.6%	16.3%	17.6%	0.4%	26.9%	6.9%	8.6%	3.7%	1.6%	1.6%	4.1%	3.7%
精神障害	人数	218	26	31	11	1	11	44	50	4	5	7	14	14
作中中古	人数 構成比		11.9%	14.2%	5.0%	0.5%	5.0%	20.2%	22.9%	1.8%	2.3%	3.2%	6.4%	6.4%
難病	人数	115	12	17	5	4	11	25	19	4	0	0	12	6
<b>夫比1内</b>	人数 構成比		10.4%	14.8%	4.3%	3.5%	9.6%	21.7%	16.5%	3.5%	0.0%	0.0%	10.4%	5.2%
無回答	人数	7	1	0	2	0	1	3	0	0	0	0	0	0
無四合	構成比		14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

# ●年齢別

		合計	正職員と して働い ている	パート・ アルバイ トなどで 働いて いる	福祉的 就労をし ている (作業所 など)	自宅で 就労して いる(収 入のあ る仕事)	福労の施い いる	手伝い		学校など に通って いる	職業訓練中	就職活動中	その他	無回答
全体	人数	663	103	96	52	9	76	113	110	18	8	13	39	26
土体	人数 構成比		15.5%	14.5%	7.8%	1.4%	11.5%	17.0%	16.6%	2.7%	1.2%	2.0%	5.9%	3.9%
10~20年	人数 構成比	289	33	47	31	1	60	34	26	18	7	6	13	13
18~39歳	構成比		11.4%	16.3%	10.7%	0.3%	20.8%	11.8%	9.0%	6.2%	2.4%	2.1%	4.5%	4.5%
40~64歳	人数 構成比	374	70	49	21	8	16	79	84	0	1	7	26	13
40.04成	構成比		18.7%	13.1%	5.6%	2.1%	4.3%	21.1%	22.5%	0.0%	0.3%	1.9%	7.0%	3.5%

## (2) 仕事をする上で困っていること

問 43 【問 42 で働いている(1~4番)にOをつけた方におたずねします。】あなたが仕事上で困っていることはなんですか。(Oは3つまで)

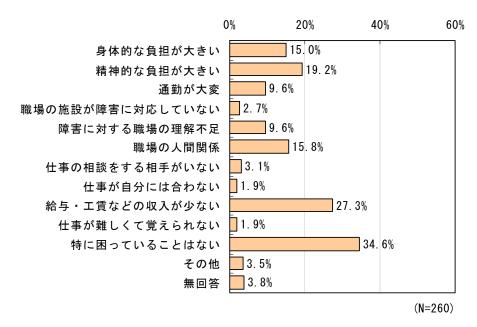
## (65歳未満の方のみ集計)

全体では、「特に困っていることはない」が34.6%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「給与・工賃などの収入が少ない」が27.3%、「精神的な負担が大きい」が19.2%となっています。

障害種別に見ると、「特に困っていることはない」以外において、身体障害のある方や難病のある方では「身体的な負担が大きい」、「給与・工賃などの収入が少ない」、知的障害のある方では「給与・工賃などの収入が少ない」、精神障害のある方では「精神的な負担が大きい」が多くなっています。

前回調査と比較すると、「特に困っていることはない」が8.4 ポイント増加しています。

## ●全体



		合計	身体的な負担が大きい	精神的 な負担 が大い	通勤が 大変	職施障対ていいにしない	障害に対場の理解に	職場の 人間関 係	仕事の 相談 者 が い ない	仕事が 自分に ない	給与・ 生のがい ない	仕事が 難しく てられ い	特に 困ってこ とはい い	その他	無回答
全体	人数 構成比	260		50	25		25		8	5	71	5	90	9	10
		407	15.0%	19.2%		2.7%	9.6%	15.8%	3.1%	1.9%		1.9%			3.8%
身体障害	人数 構成比	107		16	12	5	12	9	2	0	26	0	41		2
	構成比		23.4%	15.0%	11.2%	4.7%	11.2%	8.4%	1.9%	0.0%	24.3%	0.0%	38.3%	4.7%	1.9%
知的障害	人数	99	4	12	9	3	7	15	3	3	33	3	45	4	3
	構成比		4.0%	12.1%	9.1%	3.0%	7.1%	15.2%	3.0%	3.0%	33.3%	3.0%	45.5%	4.0%	3.0%
精神障害	人数	62	10	24	5	2	8	19	3	2	18	3	15	2	6
相刊牌古	構成比		16.1%	38.7%	8.1%	3.2%	12.9%	30.6%	4.8%	3.2%	29.0%	4.8%	24.2%	3.2%	9.7%
数· <del>库</del>	人数	37	12	5	2	0	6	3	1	0	12	0	14	1	1
<sup>無柄</sup> 構成比		32.4%	13.5%	5.4%	0.0%	16.2%	8.1%	2.7%	0.0%	32.4%	0.0%	37.8%	2.7%	2.7%	
無回答	人数	5	1	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0
無凹音	構成比		20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

#### (3) 働いていない理由

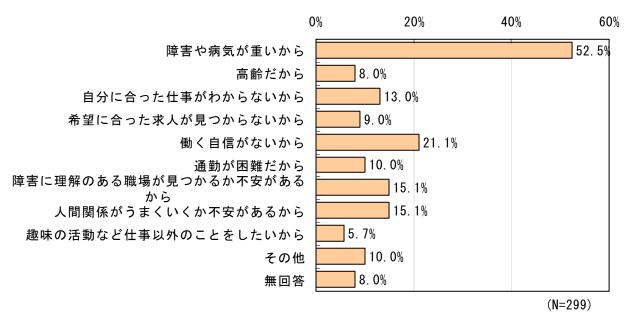
問 44 【問 42 で働いていない(5~7番)に〇をつけた方におたずねします。】あなたが働いていない理由はなんですか。(〇は3つまで)

## (65歳未満の方のみ集計)

全体では、「障害や病気が重いから」が52.5%、「働く自信がないから」が21.1%となっています。

障害別にみると、精神障害のある方では「働く自信がないから」が35.2%、「人間関係がうまくいくか不安があるから」が26.7%と多くなっているのが特徴です。

## ●全体



		合計	障害や 病気が 重 ら	高齢だ から	自合と 合つ事かいら ら	希合水見らから から	働く自 信がな いから	通勤が 困難だ から	障理あ場つかがか いいがん かんしょ の職見る安るら	人係ないがかいかいかい から	趣活ど以こたのな事のしか	その他	無回答
全体	人数	299	157	24	39	27	63	30	45	45	17	30	24
土件	人数 構成比		52.5%	8.0%	13.0%	9.0%	21.1%	10.0%	15.1%	15.1%	5.7%	10.0%	8.0%
身体障害	人数	135	75	19	10	13	20	16	15	4	9	10	11
分体阵音	147/2/20		55.6%	14.1%	7.4%	9.6%	14.8%	11.9%	11.1%	3.0%	6.7%	7.4%	8.1%
知的障害	人数 構成比	104	62	3	16	3	10	11	14	18	4	9	13
재미개우급	構成比		59.6%	2.9%	15.4%	2.9%	9.6%	10.6%	13.5%	17.3%	3.8%	8.7%	12.5%
精神障害	人数	105	54	3	16	14	37	8	21	28	3	12	4
有种性量	けんし		51.4%	2.9%	15.2%	13.3%	35.2%	7.6%	20.0%	26.7%	2.9%	11.4%	3.8%
難病	人数	55	35	8	5	6	11	4	9	5	2	4	4
天比17月	構成比		63.6%	14.5%	9.1%	10.9%	20.0%	7.3%	16.4%	9.1%	3.6%	7.3%	7.3%
無回答	人数 構成比	8	3	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0
無凹音	構成比		37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%		12.5%	12.5%	0.0%	0.0%

## (4) 一般就労のために必要なこと

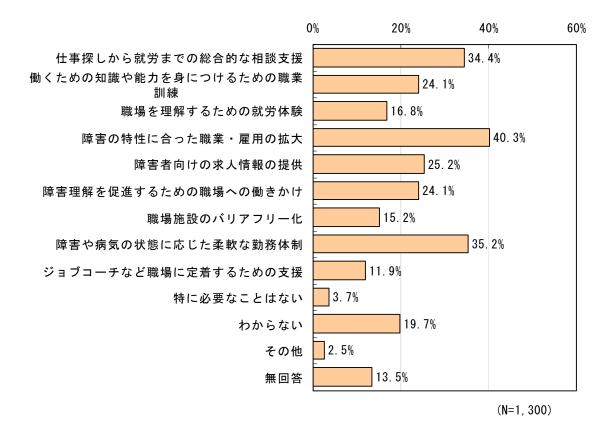
問 45 あなたは、障害のある人が企業などで一般就労するためには、どのような支援が必要だと思いますか。(Oはいくつでも)

全体では、「障害の特性に合った職業・雇用の拡大」が40.3%、「障害や病気の状態に応じた 柔軟な勤務体制」が35.2%、「仕事探しから就労までの総合的な相談支援」が34.4%となっています。

障害種別に見ると、「障害の特性に合った職業・雇用の拡大」以外において、身体障害のある 方や精神障害のある方では「障害や病気の状態に応じた柔軟な勤務体制」、知的障害のある方や 難病のある方では「仕事探しから就労までの総合的な相談支援」が多くなっています。

年齢別に見ると、「障害の特性に合った職業・雇用の拡大」以外において、18~39 歳や75歳以上では「仕事探しから就労までの総合的な相談支援」、40~74歳では「障害や病気の状態に応じた柔軟な勤務体制」が多くなっています。

#### ●全体



# ●障害種別

		合計	仕し就で合相 事か労の的談援 探らま総な支	働のでなった 働のやをつた職練 がはまけめ業	職場を 理解を の就験 体験	障特合の 職用大 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ハハハヨ	障解進た職のかけるのへき	職場施 設のバ リアフ リー化	障病状応柔勤制のではなな体のになな体	コーチ など職 場に定 着する	特に必 要なこ とはな い	わからない	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	447	313	• • • • • • • • • • • • • • • •	524				458	155	48	256		175
土 冲 構	<b>博</b>		34.4%	24.1%	16.8%	40.3%	25.2%	24.1%	15.2%	35.2%	11.9%	3.7%	19.7%	2.5%	13.5%
身体障害	人数 構成比	857	257	169	108	323	193	167	142	276	58	34	169	19	131
	構成比		30.0%	19.7%	12.6%	37.7%	22.5%	19.5%	16.6%	32.2%	6.8%	4.0%	19.7%	2.2%	15.3%
知的障害	人数 構成比	251	110	79	77	118	68	87	35	93	72	9	54	6	21
개미가우급	構成比		43.8%	31.5%	30.7%	47.0%	27.1%	34.7%	13.9%	37.1%	28.7%	3.6%	21.5%	2.4%	8.4%
精神障害	人数 構成比	255	115	88	58	123	90	82	34	121	40	6	44	8	21
相和库古	構成比		45.1%	34.5%	22.7%	48.2%	35.3%	32.2%	13.3%	47.5%		2.4%	17.3%	3.1%	8.2%
## s <del>=</del>	人数	255	89	53	39	101	59	55	38	87	20	12	42	5	29
難病	人数 構成比		34.9%	20.8%	15.3%	39.6%	23.1%	21.6%	14.9%	34.1%	7.8%	4.7%	16.5%	2.0%	11.4%
無回答	人数	35	7	5	2	8	6	4	4	8	2	3	8	0	12
無凹谷	人数 構成比		20.0%	14.3%	5.7%	22.9%	17.1%	11.4%	11.4%	22.9%	5.7%	8.6%	22.9%	0.0%	34.3%

# ●年齢別

		合計	仕し就で合相 事か労の的談援 探らま総な支	働のやをつた職練 た知能身けめ業	職場を理解をの就験体験	障特合職雇 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	障害者 向け が 根 供	障解進た職のかけ	職場施 設のバ リアフ リー化	障病状応柔勤制のにたな体	ジコな場着た支ブチ職定るの援	特に必 要なこ とはな い	もから	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	447 34.4%	313 24.1%		524 40.3%	328 25.2%	313 24.1%	197 15.2%	458 35.2%	155 11.9%	48 3.7%	256 19.7%	32 2.5%	175 13.5%
18~39歳	人数 構成比	289	152 52.6%	118 40.8%	96 33.2%	164 56.7%	106 36.7%	119 41.2%	55 19.0%	140 48.4%	89 30.8%	6 2.1%	42 14.5%	11 3.8%	16 5.5%
40~64歳	人数 構成比	374	129 34.5%	85 22.7%			111 29.7%	99 26.5%	58 15.5%	155 41.4%	39 10.4%	12 3.2%	67 17.9%	8 2.1%	28 7.5%
65~74歳	人数 構成比	300		52 17.3%	33 11.0%	109 36.3%	65 21.7%	53 17.7%	47 15.7%	95 31.7%	15 5.0%	16 5.3%	61 20.3%	5 1.7%	47 15.7%
75歳以上	人数 構成比	315		53 16.8%	22 7.0%	78 24.8%	40 12.7%	36 11.4%	35 11.1%	59 18.7%	9 2.9%	12 3.8%	85 27.0%	8 2.5%	80 25.4%
無回答	人数 構成比	22	8 36.4%	5 22.7%	3 13.6%	10 45.5%	6 27.3%	6 27.3%	2 9.1%	9 40.9%	3 13.6%	9.1%	1 4.5%	0.0%	4 18.2%

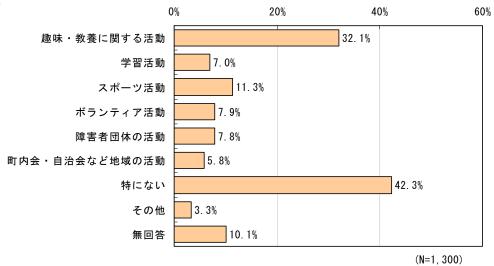
## (5) 余暇活動への参加意向

問 46 あなたは今後、どのような活動に取り組みたいと思いますか。すでに取り組んでいる 方は、今後も取り組みたいかどうかをお答えください。(〇はいくつでも)

「特にない」が 42.3%と最も多くなっています。取り組みたいことがある方については、「趣味・教養に関する活動」が 32.1%、「スポーツ活動」が 11.3%となっています。

障害種別に見ると、精神障害の方では「趣味・教養に関する活動」が多くなっています。 年齢別に見ると、18~39歳では「趣味・教養に関する活動」が多くなっています。





		合計	趣味・教 養に関す る活動	学習活動	スポーツ 活動	ボラン ティア活 動	障害者団 体の活動	町内会・ 自治会な ど地域の 活動	特にない	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	417	91	147	103	102	76	550	43	131
土件	構成比		32.1%	7.0%	11.3%	7.9%	7.8%	5.8%	42.3%	3.3%	10.1%
身体障害	人数	857	264	42	72	60	54	59	380	31	97
为件件古	構成比		30.8%	4.9%	8.4%	7.0%	6.3%	6.9%	44.3%	3.6%	11.3%
知的障害	人数	251	71	13	43	12	35	8	109	6	22
ב אונוווע	構成比		28.3%	5.2%	17.1%	4.8%	13.9%	3.2%	43.4%	2.4%	8.8%
精神障害	人数	255	105	37	41	37	26	12	87	9	16
相种降音	構成比		41.2%	14.5%	16.1%	14.5%	10.2%	4.7%	34.1%	3.5%	6.3%
難病	人数	255	80	14	17	16	22	14	108	14	25
天此 71内	構成比		31.4%	5.5%	6.7%	6.3%	8.6%	5.5%	42.4%	5.5%	9.8%
無回答	人数	35	9	3	3	1	1	1	19	0	5
無四百	構成比		25.7%	8.6%	8.6%	2.9%	2.9%	2.9%	54.3%	0.0%	14.3%

# ●年齢別

		合計	趣味・教 養に関す る活動	学習活動	スポーツ 活動	ボラン ティア活 動	障害者団 体の活動	町内会・ 自治会な ど地域の 活動	特にない	その他	無回答
۸ <i>۱</i> +	人数	1,300	417	91	147	103	102	76	550	43	131
全体	構成比		32.1%	7.0%	11.3%	7.9%	7.8%	5.8%	42.3%	3.3%	10.1%
10 - 20 塩	人数	289	112	32	60	22	43	12	95	9	13
構成比	構成比		38.8%	11.1%	20.8%	7.6%	14.9%	4.2%	32.9%	3.1%	4.5%
40~64歳	人数	374	136	35	43	52	34	22	149	11	28
40.004成	構成比		36.4%	9.4%	11.5%	13.9%	9.1%	5.9%	39.8%	2.9%	7.5%
65歳~74歳	人数	300	99	16	28	21	15	25	134	11	28
0.0 所及, 9.7 年所及	構成比		33.0%	5.3%	9.3%	7.0%	5.0%	8.3%	44.7%	3.7%	9.3%
75告以 F	人数	315	63	6	15	6	9	16	162	12	59
植	構成比		20.0%	1.9%	4.8%	1.9%	2.9%	5.1%	51.4%	3.8%	18.7%
無回答	人数	22	7	2	1	2	1	1	10	0	3
<b>米国</b> 百	構成比		31.8%	9.1%	4.5%	9.1%	4.5%	4.5%	45.5%	0.0%	13.6%

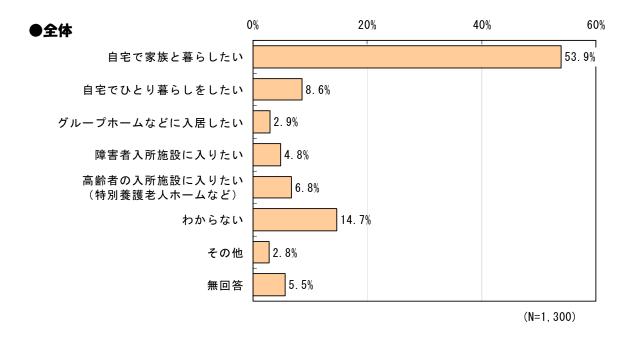
# 8. 将来について

#### (1) 将来の暮らし方の希望

問47 あなたは将来、どのような暮らし方をしたいと思いますか。(Oは1つ)

全体では、「自宅で家族と暮らしたい」が53.9%、「わからない」が14.7%となっています。 障害種別に見ると、「自宅で家族と暮らしたい」、「わからない」以外において、知的障害のある方では「障害者入所施設に入りたい」、「グループホームなどに入居したい」が多く、精神障害のある方では「自宅でひとり暮らしをしたい」が多くなっています。

年齢別に見ると、「自宅で家族と暮らしたい」、「わからない」以外において、18~39歳では「自宅でひとり暮らしをしたい」、「障害者入所施設に入りたい」、40~64歳では「自宅でひとり暮らしをしたい」、65歳以上では「高齢者の入所施設に入りたい(特別養護者人ホームなど)」が多くなっています。



# ●障害種別

		合計	自宅で家 族と暮ら したい	自宅でひ とり暮らし をしたい	グループ ホームな どに入居 したい	障害者入 所施設に 入りたい	高齢所の 高 所所りりたい (特老ムい (養本) (大)	わからない	その他	無回答
全体	人数	1,300	701	112	38	62	88	191	36	72
土妆	構成比		53.9%	8.6%	2.9%	4.8%	6.8%	14.7%	2.8%	5.5%
身体障害	人数 構成比	857	492	64	13	37	75	108	22	46
为仲降吉	構成比		57.4%	7.5%	1.5%	4.3%	8.8%	12.6%	2.6%	5.4%
知的障害	人数	251	107	13	28	34	9	41	6	13
개미기부금	構成比		42.6%	5.2%	11.2%	13.5%	3.6%	16.3%	2.4%	5.2%
精神障害	人数	255	122	37	6	11	6	47	13	13
作146	構成比		47.8%	14.5%	2.4%	4.3%	2.4%	18.4%	5.1%	5.1%
難病	人数	255	136	27	4	12	20	35	7	14
天任 71内	構成比		53.3%	10.6%	1.6%	4.7%	7.8%	13.7%	2.7%	5.5%
無回答	人数	35	17	4	0	0	2	8	0	4
無凹合	構成比		48.6%	11.4%	0.0%	0.0%	5.7%	22.9%	0.0%	11.4%

# ●年齢別

		合計	自宅で家 族と暮ら したい	自宅でひ とり暮らし をしたい	グループ ホームな どに入居 したい	障害者入 所施設に 入りたい	高齢所りりに入りに入りに入りに入りに入りに入りに入りに入りに入りに入りに入りに入りた。	わからない	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	701 53.9%	112 8.6%	38 2.9%	62 4.8%	88 6.8%	191 14.7%	36 2.8%	72 5.5%
10 00 45	人数	289	133	36	26	34	1	37	12	10
18~39歳	構成比		46.0%	12.5%	9.0%	11.8%	0.3%	12.8%	4.2%	3.5%
40~64歳	人数	374	208	34	7	10	17	72	6	20
40. 9.04成	構成比		55.6%	9.1%	1.9%	2.7%	4.5%	19.3%	1.6%	5.3%
65~74歳	人数	300	183	17	3	6	26	46	8	11
00 / 1/JyC	構成比		61.0%	5.7%	1.0%	2.0%	8.7%	15.3%	2.7%	3.7%
75歳以上	人数	315	168	21	2	11	42	32	10	29
, O 内気 アヘユ	構成比		53.3%	6.7%	0.6%	3.5%	13.3%	10.2%	3.2%	9.2%
無回答	人数	22	9	4	0	1	2	4	0	2
WEI I	構成比		40.9%	18.2%	0.0%	4.5%	9.1%	18.2%	0.0%	9.1%

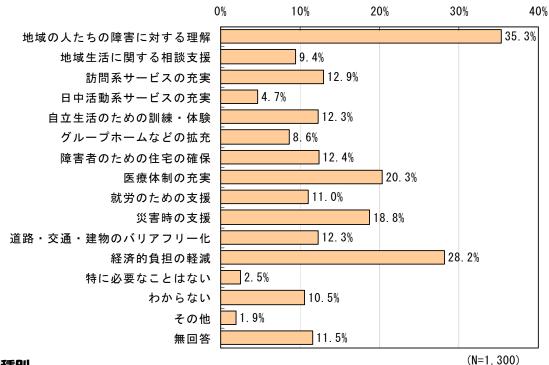
## (2) 地域で生活するために必要なこと

問 48 あなたは、障害のある人が地域で生活していくためには、何が必要だと思いますか。 (○は3つまで)

全体では、「地域の人たちの障害に対する理解」が35.3%、「経済的負担の軽減」が28.2%となっています。

障害種別に見ると、「地域の人たちの障害に対する理解」、「経済的負担の軽減」以外において、 知的障害のある方では「グループホームなどの拡充」が多くなっています。

# ●全体



			合計	地域の人たりで対している。	地域生質を表現である。地域に対しています。	訪問系 サーの充 実	日朝一年新一年の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	自活めの 動性 動物・ 自活の 自活の は り り り り り り り り り り り り り り り り り り	グルー プホー ムなど の拡充	障害者 の住宅 の確保	医療体 制の充 実	就労のための支援	災害時 の支援	道交建バフル	経済的 負担の 軽減	特に必 要なこ とはな い	わからない	その他	無回答
	全体	人数 構成比	1,300	459 35.3%	122 9.4%	168 12.9%	61 4.7%	160 12.3%	112 8.6%	161 12.4%	264 20.3%	143 11.0%	244 18.8%	160 12.3%	366 28.2%	32 2.5%	137 10.5%	25 1.9%	150 11.5%
_			057																
	身体障害	人数	857	282	80	138	26	84	61	104	200	60	181	137	224	23	78	14	104
		構成比		32.9%	9.3%	16.1%	3.0%	9.8%	7.1%	12.1%	23.3%	7.0%	21.1%	16.0%	26.1%	2.7%	9.1%	1.6%	12.1%
	知的障害	人数 構成比	251	111	31	23	26	38	51	37	23	40	45	11	71	7	28	4	24
		構成比		44.2%	12.4%	9.2%	10.4%	15.1%	20.3%	14.7%	9.2%	15.9%	17.9%	4.4%	28.3%	2.8%	11.2%	1.6%	9.6%
	精神障害	人数	255	101	17	15	12	44	14	35	54	48	30	16	94	2	29	10	29
	相种牌古	人数 構成比		39.6%	6.7%	5.9%	4.7%	17.3%	5.5%	13.7%	21.2%	18.8%	11.8%	6.3%	36.9%	0.8%	11.4%	3.9%	11.4%
	難病	人数	255	88	24	34	5	31	17	42	68	17	38	37	75	4	24	6	32
		<b>博</b>		34.5%	9.4%	13.3%	2.0%	12.2%	6.7%	16.5%	26.7%	6.7%	14.9%	14.5%	29.4%	1.6%	9.4%	2.4%	12.5%
	無同物	人数 構成比	35	9	1	2	2	5	0	3	5	3	5	5	6	2	9	1	4
	無回答	構成比	l	25.7%	2.9%	5.7%	5.7%	14 3%	0.0%	8.6%	14 3%	8.6%	14.3%	14.3%	17 1%	5.7%	25.7%	2 9%	11.4%

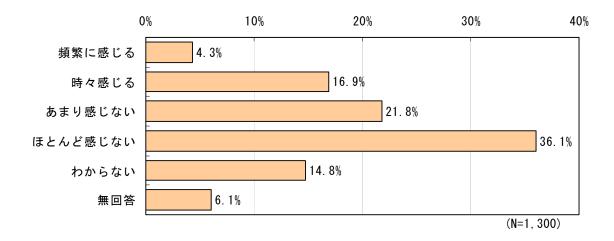
# 9. 障害のある人に対する理解度について

(1) 地域で生活していて感じる差別の有無

問49 あなたは、地域で生活をしていて、差別を感じることがありますか。(Oは1つ)

「ほとんど感じない」が36.1%、「あまり感じない」が21.8%となっています。 障害種別に見ると、知的障害のある方では「時々感じる」が最も多くなっています。

## ●全体



		合計	頻繁に感じる	時々感じ る	あまり感 じない	ほとんど 感じない	わからない	無回答
全体	人数	1,300	56	220	284	469	192	79
土件	構成比		4.3%	16.9%	21.8%	36.1%	14.8%	6.1%
身体障害	人数	857	26	125	199	355	106	46
分件牌古	構成比		3.0%	14.6%	23.2%	41.4%	12.4%	5.4%
知的障害	人数	251	21	67	55	45	48	15
재미隆급	構成比		8.4%	26.7%	21.9%	17.9%	19.1%	6.0%
精神障害	人数	255	17	50	53	75	43	17
相种牌古	構成比		6.7%	19.6%	20.8%	29.4%	16.9%	6.7%
難病	人数	255	11	37	59	108	26	14
夫臣1内	構成比		4.3%	14.5%	23.1%	42.4%	10.2%	5.5%
無回答	人数	35	2	4	8	7	8	6
無凹台	構成比		5.7%	11.4%	22.9%	20.0%	22.9%	17.1%

## (2) 差別を感じた場面

問 50 あなたは、今までにどのようなこと(場面)で差別を感じましたか。(自由記述)

全体では333件の意見がありました。

	全体	①外出先等	②交通機関等	③店舗・施設等	<ul><li>仕事探しの場</li></ul>	⑤差別は感じない	⑥その他
件数(件)	333	18	19	10	13	102	164
構成比(%)	100.0	5. 4	5. 7	3.0	3. 9	30.6	49. 2

<sup>◆</sup>意見の概要 ※紙幅の都合により、内容を要約・抜粋している場合があります。

## ① 外出先等での体験(18件)

外出すると、じろじろ見られることがあるなどという意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
いつもいろいろの人にジロジロ見られる	身体障害	60代	女性	本人
	(肢体不自由)			
ほとんど外出しないので、たまの外出に周	精神障害	40代	女性	家族
囲の目が差別を感じる				

# ② 交通機関等での体験(19件)

公共交通機関などで障害者手帳を見せたら、いやな顔や対応をされたなどのご意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
タクシー乗車時(通院)割引制度の表示があ	身体障害	50代	女性	本人
ったのを受けて、手帳を見せたら、乗務員か	(内部機能障害)			
ら嫌悪感のある言葉を言われた。				
ほとんどないですが、バス料金が半額にな	身体障害	70代	女性	不明
る時、運転手さんがヤレヤレという態度にな	(内部機能障害)			
ることがある。				

## ③ 店舗・施設等での体験(10件)

病気等を理由に、お店などへの入場を断られたなどのご意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
電動車椅子を使用していますが、操り慣れ	身体障害	20代	女性	不明
ており、車の幅など把握している。店に入ろ	(肢体不自由)			
うとして店主が「中は狭いから入るな」と言っ				
た。でも自分は中に入れると判断したし、実				
際平気なスペースはあったが、大声でまくし				
たてられ、非常に不快な思いをした。				
人工肛門を理由に大衆浴場で断られた。非	身体障害	50代	女性	本人
常に不愉快だった。	(内部機能障害)			

# ④ 職場や仕事探しの場での体験(13件)

職場や仕事探しの場での差別について意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
同じ職場で働いているが上目線でみている、いっている言葉にも表れている。	精神障害	60代	女性	本人
職場の上司から病気の理解は出来ない。甘 えだと言われた	精神障害	20代	男性	本人

# ⑤ 差別は感じない(102件)

特に差別は感じないという意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
特に何も感じません	知的障害	40代	男性	本人
特になし	精神障害	60代	男性	不明
	難病			

## ⑥ その他 (164件)

病院の中で感じるや、障害でいじめを受けたなどのご意見がありました。

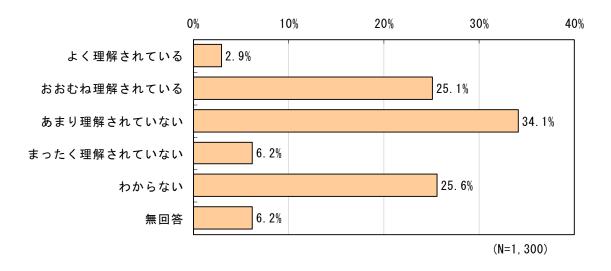
ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
病院とかで自分自身で説明ができないと、	知的障害	20代	男性	本人
先生がちょっとおこりっぽくなる。				
いつも学校でいじめられた。	知的障害	40代	女性	不明

## (3) 障害のある人に対する市民の理解度

問51 あなたは、障害のある人に対する市民の理解が、どの程度あると感じていますか。(O は 1 つ)

「あまり理解されていない」が34.1%、「わからない」が25.6%、「おおむね理解されている」が25.1%となっています。障害種別に見ると、知的障害、精神障害のある方では、理解されていない(「まったく理解されていない」または「あまり理解されていない」と回答した方)が、多くなっています。

## ●全体



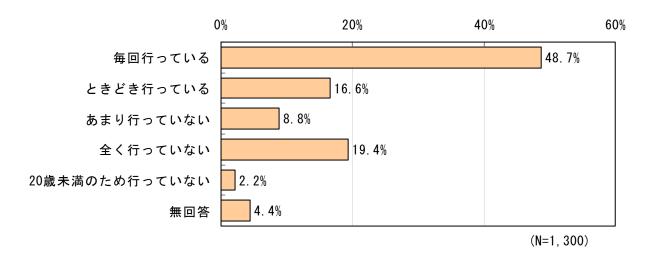
		合計	よく理解 されてい る	おおむね 理解され ている	あまり理 解されて いない	まったく 理解され ていない	わからな い	無回答
<b>A</b> #	人数	1,300	38	326	443	80	333	80
全体	構成比		2.9%	25.1%	34.1%	6.2%	25.6%	6.2%
身体障害	人数	857	22	256	275	32	215	57
分仲四日	構成比		2.6%	29.9%	32.1%	3.7%	25.1%	6.7%
知的障害	人数	251	12	36	114	20	61	8
재미기부급	構成比		4.8%	14.3%	45.4%	8.0%	24.3%	3.2%
精神障害	人数	255	6	39	104	33	62	11
作りずり早一	構成比		2.4%	15.3%	40.8%	12.9%	24.3%	4.3%
難病	人数	255	9	71	88	14	61	12
天比 7円	構成比		3.5%	27.8%	34.5%	5.5%	23.9%	4.7%
無回答	人数	35	0	8	5	2	14	6
<b>無固音</b>	構成比		0.0%	22.9%	14.3%	5.7%	40.0%	17.1%

## (4) 選挙投票の頻度

問52 あなたは、選挙の投票に行っていますか。(Oは1つ)

全体では、「毎回行っている」が48.7%、「全く行っていない」が19.4%となっています。 障害種別に見ると、知的障害のある方では「全く行っていない」が最も多くなっています。

# ●全体



		合計	毎回行っ ている	ときどき 行ってい る	あまり 行ってい ない	全く行っ ていない	20歳未満 のため 行ってい ない	無回答
全体	人数	1,300	633	216	114	252	28	57
土中	構成比		48.7%	16.6%	8.8%	19.4%	2.2%	4.4%
身体障害	人数	857	457	134	67	150	7	42
为仲降古	構成比		53.3%	15.6%	7.8%	17.5%	0.8%	4.9%
知的障害	人数	251	63	40	23	96	22	7
제미개우급	構成比		25.1%	15.9%	9.2%	38.2%	8.8%	2.8%
精神障害	人数	255	118	58	27	42	3	7
相押降古	構成比		46.3%	22.7%	10.6%	16.5%	1.2%	2.7%
難病	人数	255	129	46	19	48	2	11
天比71内	構成比		50.6%	18.0%	7.5%	18.8%	0.8%	4.3%
無回答	人数	35	18	4	5	4	1	3
無凹台	構成比	[	51.4%	11.4%	14.3%	11.4%	2.9%	8.6%

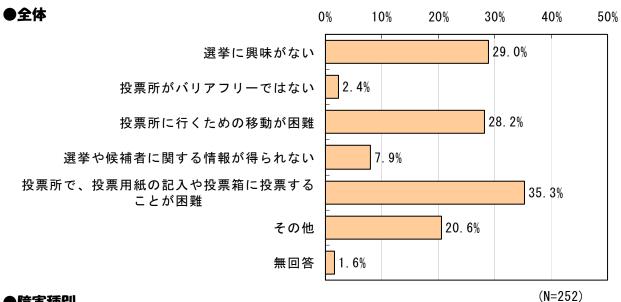
## (5) 投票に行っていない理由

問 53 【問52で投票に行っていない(4、5番)に〇をつけた方におたずねします。】 あま りあるいは全く行っていない理由は何ですか。(〇を2つまで)

(集計にあたっては、問52で「4」に回答した方のみとしています)

「投票所で、投票用紙の記入や投票箱に投票することが困難」が35.3%、「選挙に興味がない」 が 29.0%、「投票所に行くための移動が困難」が 28.2%となっています。

障害種別に見ると、身体障害のある方では「投票所に行くための移動が困難」、知的障害のあ る方や難病のある方では「投票所で、投票用紙の記入や投票箱に投票することが困難」、精神障 害のある方では「選挙に興味がない」が多くなっています。



		合計	選挙に興味がない	投票所が バリアフ リーでは ない	投票所に 行くため の移動が 困難	選挙や候関する情報が得られない	投、で無力で、一般で、一般で、紙やなりで、紙やはいるでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	その他	無回答
全体	人数 構成比	252	73 29.0%	6 2.4%	<b></b>	20 7.9%	89 35.3%	52 20.6%	4 1.6%
身体障害	人数	150	25	6	66	10	56	28	3
	構成比		16.7%	4.0%	44.0%	6.7%	37.3%	18.7%	2.0%
知的障害	人数	96	30	0	4	9	47	23	1
	構成比		31.3%	0.0%	4.2%	9.4%	49.0%	24.0%	1.0%
精神障害	人数	42	28	0	5	4	6	9	1
	構成比		66.7%	0.0%		9.5%	14.3%	21.4%	2.4%
難病	人数	48	10	1	18	4	23	9	0
	構成比		20.8%	2.1%	37.5%	8.3%	47.9%	18.8%	0.0%
無回答	人数	4	1	0	1	0	1	1	0
	構成比		25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%

# 10. サービス利用について

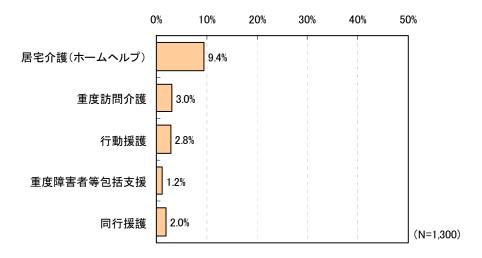
## (1) 訪問系サービスの利用状況・利用意向

問 54 あなたは、次のような訪問系サービスを利用していますか。また今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。

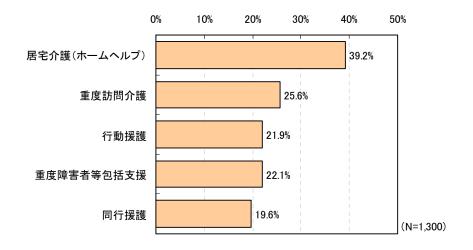
利用しているサービスについて見ると、「居宅介護(ホームヘルプ)」が9.4%となっています。 利用したいサービスについて見ると、「居宅介護(ホームヘルプ)」が39.2%、「重度訪問介護」が25.6%となっています。

# ●全体

# A. 現在の利用状況



## B. 今後の利用希望

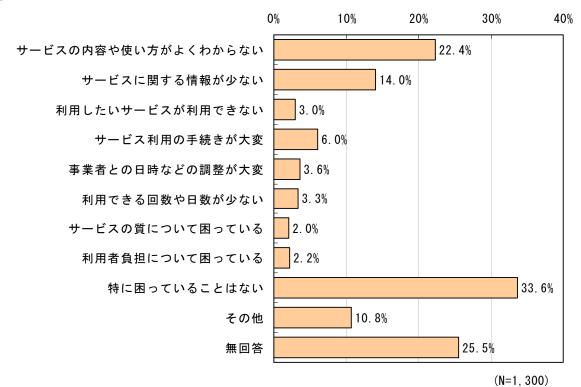


## (2) 訪問系サービスを利用する上で困っていること

問 55 あなたは、訪問系サービスの利用に関して困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

「特に困っていることはない」が33.6%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「サービスの内容や使い方がよくわからない」が22.4%、「サービスに関する情報が少ない」が14.0%となっています。

## ●全体



		合計	サス容いよかいどかいない	サービ関 するがか ない	ない	サスの手 が 変 変	事業のな 時 の が 大 変	利用できるかがかない	スの質 につい て困っ ている	ついて 困って いる	特に 困っることはい い	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	291 22.4%	182 14.0%	39 3.0%	78 6.0%	47 3.6%	43 3.3%	26 2.0%	29 2.2%	437 33.6%	140 10.8%	332 25.5%
身体障害	人数 構成比	857	188 21.9%	111 13.0%	26 3.0%	47 5.5%	30 3.5%	29 3.4%	17 2.0%	17 2.0%	272 31.7%	94 11.0%	236 27.5%
知的障害	人数 構成比	251	66 26.3%	44 17.5%	13 5.2%	21 8.4%	22 8.8%	12 4.8%	6 2.4%	8 3.2%	70 27.9%	28 11.2%	58 23.1%
精神障害	人数 構成比	255	59 23.1%	43 16.9%	6 2.4%	17 6.7%	6 2.4%	8 3.1%	5 2.0%	7 2.7%	109 42.7%	26 10.2%	46 18.0%
難病	人数 構成比	255	65 25.5%	42 16.5%	8 3.1%	19 7.5%	8 3.1%	6 2.4%	0.0%	4 1.6%	81 31.8%	29 11.4%	60 23.5%
無回答	人数 構成比	35	4 11.4%	3 8.6%	1 2.9%	2 5.7%	0.0%	0.0%	1 2.9%	0.0%	9 25.7%	3 8.6%	16 45.7%

## (3) 日中活動系サービスの利用状況・利用意向

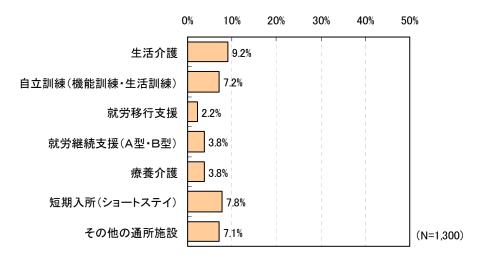
問 56 あなたは、次のような日中活動系サービスを利用していますか。また今後利用したい と思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。

利用しているサービスについて見ると、「生活介護」が9.2%、「短期入所(ショートステイ)」が7.8%、「自立訓練(機能訓練・生活訓練)」が7.2%となっています。

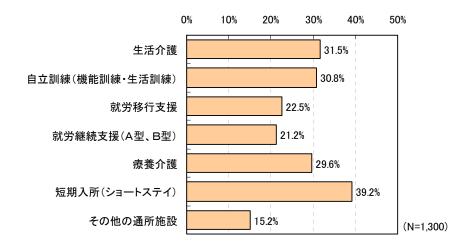
利用したいサービスについて見ると、「短期入所(ショートステイ)」が39.2%、「生活介護」が31.5%、「自立訓練(機能訓練・生活訓練)」が30.8%となっています。

## ●全体

## A. 現在の利用状況



## B. 今後の利用希望

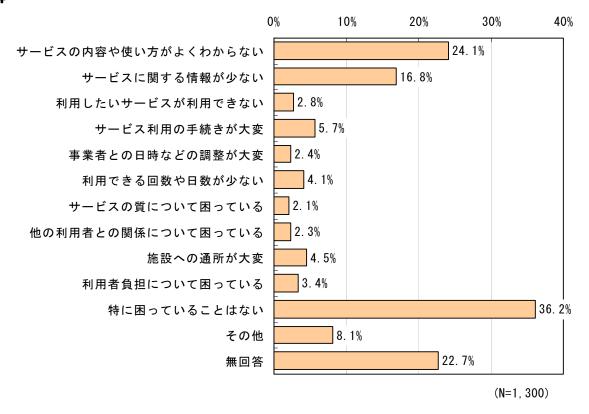


# (4) 日中活動系サービスを利用する上で困っていること

問57 あなたは、日中活動系サービスの利用に関して困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

「特に困っていることはない」が36.2%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「サービスの内容や使い方がよくわからない」が24.1%、「サービスに関する情報が少ない」が16.8%となっています。

#### ●全体



#### ●障害種別

		合計	サス容いよかい に内使がわない。	サービ サーに るが ない ない	利用し たーがで がでい ない	サスのき で 変 変	との日	利用で 数数 がい ない		他用の間でである。	施設への通所が大変	利用者 負担い 因 い る	特に 困ってことはい い	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300	313	219	36	74	31	53	27	30	58	44	470	105	
	構成比		24.1%	16.8%	2.8%	5.7%	2.4%		2.1%	2.3%	4.5%	3.4%	36.2%	8.1%	22.7%
身体障害	人数 構成比	857	202	127	18	37	13	29	16	11	27	26	303	73	212
2 11.11.4.11	構成比		23.6%	14.8%	2.1%			3.4%	1.9%	1.3%	3.2%	3.0%	35.4%	8.5%	24.7%
知的障害	人数 構成比	251	54	41	14	22	15	19	7	8	25	10	90	21	49
	構成比		21.5%	16.3%	5.6%	8.8%	6.0%	7.6%	2.8%	3.2%	10.0%	4.0%	35.9%	8.4%	19.5%
精神障害 精神障害	人数 構成比	255	74	61	6	20	6	10	6	14	13	8	100		36
1011144	構成比		29.0%	23.9%	2.4%	7.8%	2.4%	3.9%	2.4%	5.5%	5.1%	3.1%	39.2%	7.1%	14.1%
難病	人叙	255	78	53	5	19	5	10	3	4	7	8	90	23	45
	構成比		30.6%	20.8%	2.0%	7.5%	2.0%	3.9%	1.2%	1.6%	2.7%	3.1%	35.3%	9.0%	17.6%
無回答	人数 構成比	35	5	5	2	2	1	1	2	2	2	2	10	2	16
<b>無固</b> 百	構成比		14.3%	14.3%	5.7%	5.7%	2.9%	2.9%	5.7%	5.7%	5.7%	5.7%	28.6%	5.7%	45.7%

# (5) 居住系サービスの利用状況・利用意向

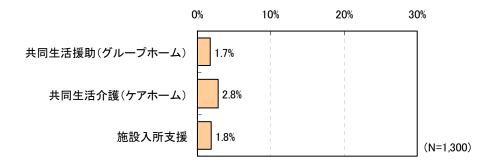
問 58 あなたは、次のような居住系サービスを利用していますか。また今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。

利用しているサービスについて見ると、「共同生活介護(ケアホーム)」が 2.8%となっています。

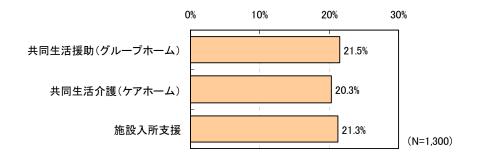
利用したいサービスについて見ると、「共同生活援助(グループホーム)」が21.5%、「施設入所支援」が21.3%、「共同生活介護(ケアホーム)」が20.3%となっています。

#### ●全体

## A. 現在の利用状況



#### B. 今後の利用希望



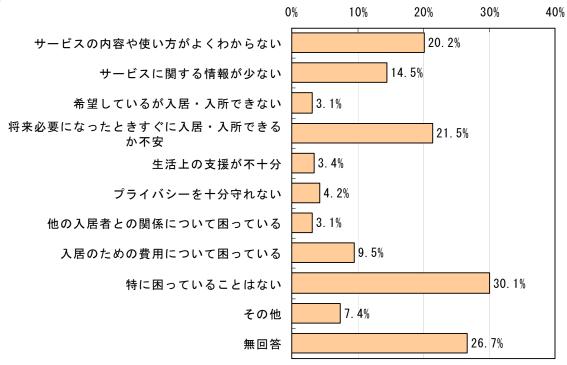
#### (6) 居住系サービスを利用する上で困っていること

問 59 あなたは、居住系サービスの利用に関して困っていることがありますか。(Oはいくつでも)

全体では、「特に困っていることはない」が30.1%と最も多くなっています。困っていることがある方については、「将来必要になったときすぐに入居・入所できるか不安」が21.5%、「サービスの内容や使い方がよくわからない」が20.2%となっています。

障害種別に見ると、知的障害のある方では「将来必要になったときすぐに入居・入所できるか不安」が最も多くなっています。

#### ●全体



●障害種別 (N=1, 300)

		合計	サス容いよかいじ内使がわな	サービ マービ 関情 ない	希てが居所ない まない の の の の の の の の の の の の の	将要なとぐ居所る。米にたす入入き不	生活上 の が イ 分	プライ バシー を十れな い	他居のにてて	入た費つ困い いる	特に 困っること とはい	その他	無回答
全体	人数 構成比	1,300		188	40	279	44	55	40	124	391	96	347
	構灰比		20.2%	14.5%	3.1%		3.4%				30.1%		
身体障害	人数	857	164	116	20	169	23	26	14	75	245	63	246
分件牌古	人数 構成比		19.1%	13.5%	2.3%		2.7%	3.0%	1.6%	8.8%	28.6%		28.7%
加加辛宝	人数	251	43	37	19	94	15	14	14	30	63	14	60
知的障害	構成比	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	17.1%	14.7%	7.6%	37.5%	6.0%	5.6%	5.6%	12.0%	25.1%	5.6%	23.9%
/生 → //产 <del>/</del> 宝	人数	255	69	47	7	46	9	16	12	23	100	22	41
精神障害	人数 構成比		27.1%	18.4%	2.7%	18.0%	3.5%	6.3%	4.7%	9.0%	39.2%	8.6%	16.1%
難病	人数 構成比	255	57	37	7	61	9	14	5	27	77	24	51
<b>美毛</b> 7内	構成比		22.4%	14.5%	2.7%	23.9%	3.5%	5.5%	2.0%	10.6%	30.2%	9.4%	20.0%
無回答	人数 構成比	35	5	4	2	3	1	2	3	2	8	2	20
無固合	構成比		14.3%	11.4%	5.7%	8.6%	2.9%	5.7%	8.6%	5.7%	22.9%	5.7%	57.1%

#### (7) 地域生活支援事業の利用状況・利用意向

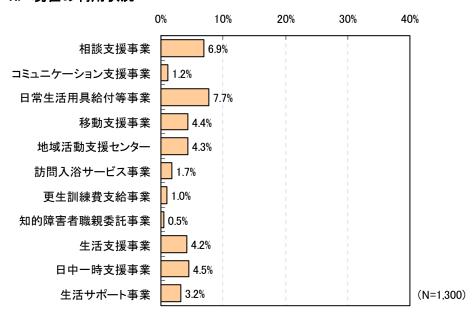
問 60 あなたは、次のようなサービスを利用していますか。また今後利用したいと思いますか。すでに利用している方も、今後利用したいかどうかをお答えください。

利用している地域生活支援事業について見ると、「日常生活用具給付等事業」が7.7%、「相談支援事業」が6.9%となっています。

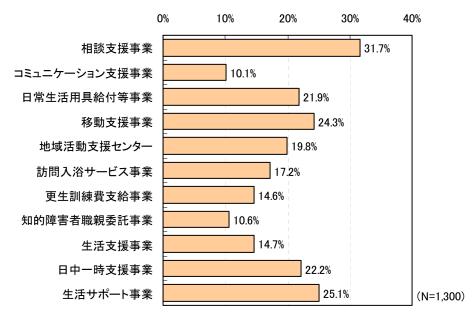
利用したい地域生活支援事業について見ると、「相談支援事業」が31.7%、「生活サポート事業」が25.1%、「移動支援事業」が24.3%となっています。

#### ●全体

## A. 現在の利用状況



#### B. 今後の利用希望



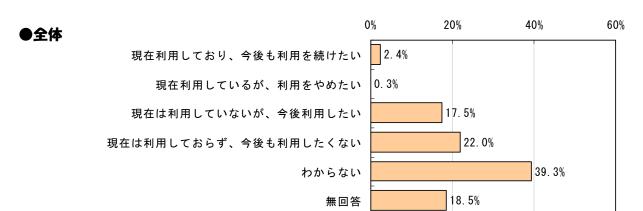
## (8) 成年後見制度

#### 問 61 成年後見制度の利用意向についておたずねします。(Oは 1 つ)

全体では、「わからない」が39.3%、「現在は利用しておらず、今後も利用したくない」が22.0%となっています。

障害種別に見ると、知的障害のある方では「現在は利用していないが、今後利用したい」が最 も多くなっています。

年齢別に見ると、「わからない」以外において、18~39歳では「現在は利用していないが、 今後利用したい」が多くなっています。



● **障害種別** (N=1, 300)

		合計	現在利用 しており、 今後も利 用を続け たい	現在利用 している が、利用 をやめた い	現在は利 用してい ないが、 今後利用 したい	用しておらず、今 らず、今	わからな い	無回答
全体	人数	1,300	31	4	228	286	511	240
土冲	構成比		2.4%	0.3%	17.5%	22.0%	39.3%	18.5%
身体障害	人数	857	13	1	110	211	339	183
分件降音	構成比		1.5%	0.1%	12.8%	24.6%	39.6%	21.4%
知的障害	人数	251	14	1	105	21	89	21
게메루급	構成比		5.6%	0.4%	41.8%	8.4%	35.5%	8.4%
精神障害	人数	255	5	2	49	65	106	28
相押降百	構成比		2.0%	0.8%	19.2%	25.5%	41.6%	11.0%
難病	人数	255	2	0	48	62	105	38
大比71勺	構成比		0.8%	0.0%	18.8%	24.3%	41.2%	14.9%
無回答	人数	35	0	1	2	5	11	16
<b>派四百</b>	構成比		0.0%	2.9%	5.7%	14.3%	31.4%	45.7%

## ●年齢別

		合計	現在利用 しており、 今後も利 用を続け たい	現在利用 している が、利用 をやめた い	現在は利 用してい ないが、 今後利用 したい	用しておらず、今 とまり田	わからな い	無回答
全体	人数	1,300	31	4	228	286	511	240
土件	構成比		2.4%	0.3%	17.5%	22.0%	39.3%	18.5%
18~39歳	人数	289	7	2	98	37	123	22
10. 3.3 所以	構成比		2.4%	0.7%	33.9%	12.8%	42.6%	7.6%
40~64歳	人数	374	13	2	66	90	153	50
40.04成	構成比		3.5%	0.5%	17.6%	24.1%	40.9%	13.4%
65歳~74歳	人数	300	6	0	28	79	116	71
0.5 所及 1 年 所及	構成比		2.0%	0.0%	9.3%	26.3%	38.7%	23.7%
75歳以上	人数	315	5	0	36	75	113	86
/3成以上	構成比		1.6%	0.0%	11.4%	23.8%	35.9%	27.3%
無回答	人数	22	0	0	0	5	6	11
無凹音	構成比		0.0%	0.0%	0.0%	22.7%	27.3%	50.0%

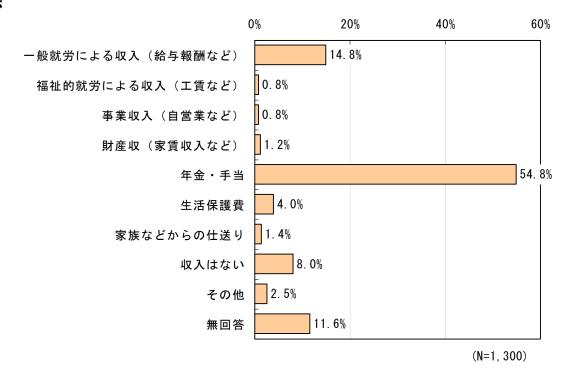
# 11. 収入や利用者負担について

# (1) 主な収入源

問 62 あなたご本人の主な収入源をお答えください。(最も金額の多い収入源にひとつだけ O)

「年金・手当」が54.8%、「一般就労による収入(給与報酬など)」が14.8%となっています。

# ●全体



## ●障害種別

		合計	一般就 労による 収入(給 与報酬 など)	福祉的 就労に よる収入 (工賃な ど)	事業収 入(自営 業など)	財産収 (家賃収 入など)	年金·手 当	生活保 護費	家族など からの 仕送り	収入は ない	その他	無回答
全体	人数	1,300	193	11	10		713	52	18		32	151
PT-	構成比		14.8%	0.8%	0.8%	1.2%	54.8%	4.0%	1.4%	8.0%	2.5%	11.6%
身体障害	人数 構成比	857	95	3	8	11	538	29	6	46	18	103
万件件口	構成比		11.1%	0.4%	0.9%	1.3%	62.8%	3.4%	0.7%	5.4%	2.1%	12.0%
知的障害	人数	251	49	10	0	2	126	5	5	20	9	25
재미부급	構成比		19.5%	4.0%	0.0%	0.8%	50.2%	2.0%	2.0%	8.0%	3.6%	10.0%
精神障害	人数	255	52	1	0	3	90	22	10	46	8	23
作种阵古	構成比		20.4%	0.4%	0.0%	1.2%	35.3%	8.6%	3.9%	18.0%	3.1%	9.0%
難病	人数 構成比	255	29	2	3	3	152	12	6	21	7	20
美E 7内	構成比		11.4%	0.8%	1.2%	1.2%	59.6%	4.7%	2.4%	8.2%	2.7%	7.8%
無回答	人数 構成比	35	4	0	2	1	13	0	1	1	1	12
無凹台	構成比		11.4%	0.0%	5.7%	2.9%	37.1%	0.0%	2.9%	2.9%	2.9%	34.3%

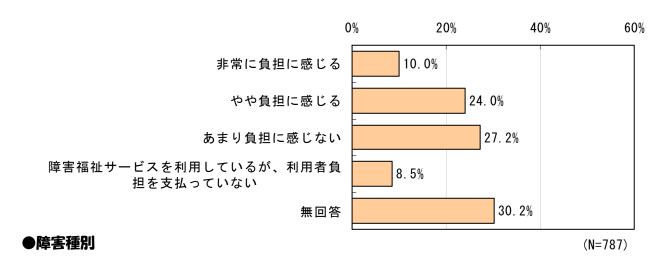
#### (2) 利用者負担の負担感

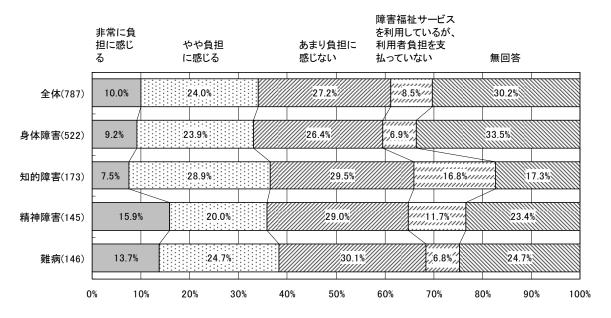
問 63 あなた(や保護者の方)は、障害福祉サービスの利用者負担について、どのように感じていますか。(Oは1つ)

#### (「障害福祉サービスを利用していない」方を除いて集計)

「あまり負担に感じない」が27.2%、「やや負担に感じる」が24.0%となっています。

#### ●全体



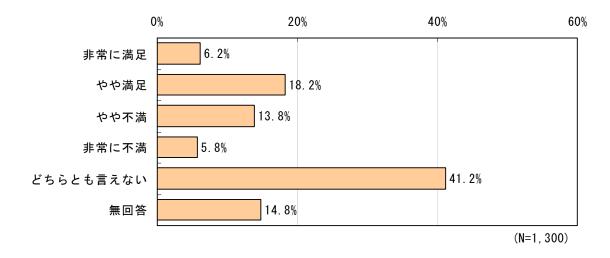


# 12. 市の障害者施策について

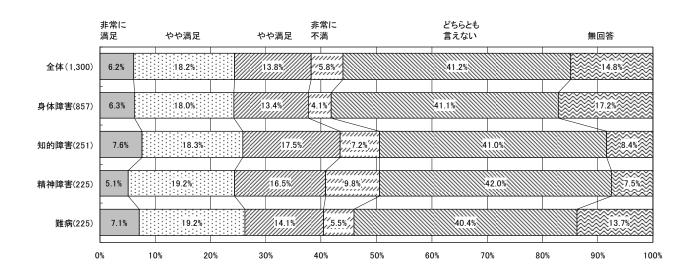
問 64 あなた(や保護者・ご家族の方)は、市の障害者施策について、どのように感じていますか。(〇は1つ)

「どちらとも言えない」が41.2%、「やや満足」が18.2%となっています。

#### ●全体



## ●障害種別



# 13. 自由意見

問 65 障害福祉に関するご意見やご要望、今後利用したい福祉サービスなどありましたら、 ご自由にお書(か) きください。(自由記述)

## 全体では439件の意見がありました。

	全体	分類 1 福祉サービス	分類 2 医療・健康	分類3 生活環境	分類 4 雇用・労働
件数(件)	439	125	13	37	13
構成比(%)	100. 0	28. 5	3. 0	8. 4	3. 0

	分類 5 将来について	分類 6 経済事情 • 経済的支援	分類 7 行政・制度	その他
件数(件)	33	28	66	124
構成比(%)	7. 5	6. 4	15. 0	28. 2

<sup>◆</sup>意見の概要 ※紙幅の都合により、内容を要約・抜粋している場合があります。

## ① 分類1 福祉サービス(125件)

居宅介護、短期入所、日中活動系事業などのサービスの充実や、タクシー券などの助成や公共 交通費の減免に関すること、グループホームなどの居住場所の整備などに関するご意見がありま した。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
事業所によりヘルパーの質が随分と違うものだと感じて います。	身体障害 (肢体不自由) 精神障害	60代	男性	本人
急に病気が悪化したり、具合が悪くなったときに、食事などのお手伝いをしてくださる支援があったらありがたいです。(居宅介護に関する意見:9件)	身体障害 (視覚障害、内 部機能障害)	50代	女性	本人
仕事や長期の旅行などの時に預けられる場所が欲しいです。また、手続きもとても大変なのでもう少し働く介護者 の立場に立ってほしいです。	知的障害 精神障害	20代	男性	家族
通所(生活介護)のみの施設は近年たくさんできていて、 選べるほどですが、ショートステイをお願いできる施設は 少なく、緊急時介護や怪我や病気で介護ができなくなった 場合の不安を感じます。(短期入所に関する意見:7件)	身体障害 (肢体不自由) 知的障害	20代	女性	家族
今のグループホームは軽度の人が対象になっているようで、とても入所できる場所ではないと思っています。今後、市の方にお願いしたいことは、重度の障害者も入所できるようなグループホームを作っていただくことを切に願っています。	知的障害	40代	男性	不明

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
グループホームの情報がもっとほしい。千葉市にグループ	知的障害	20代	女性	家族
ホームを増やしてほしい。親亡き後も安心して生活できる				
ようにするにはどうしたらよいのかわかりやすい情報が				
欲しい。(グループホームに関する意見:8件)				
障害者は全般的に身体、精神ともに虚弱ですが、民間の福	身体障害	30代	男性	本人
祉施設は病気で休むことを計算に入れておらず、補助金の	(肢体不自由)			
減額をなくそうとするため、利用者に通所を強要します。	知的障害			
そのため無理をして通所することも多く、結果、長期休養				
になり、施設から退所してほしいと申し渡されたりしま				
す。病気休暇、忌引き休暇等人間として必要なことを認め				
てほしいと思います。				
介護者が高齢になってきて、私の通所送迎を負担に感じて	身体障害	30代	女性	家族
いるようです。生活介護、移動介護の事業で利用できると	(肢体不自由)			
よいのですが、週5日月 20 日以上になります。生活介護	知的障害			
の通所施設に送迎バス運行を願っています。そのために				
は、施設に対して、送迎をする補助金を是非予算に挙げて				
ほしいと思います。地域で暮らせと国の方針ですが、重症				
の障害者にとっては介護者あっての生活です。少しでも楽				
に、長く家族とともに生活したいです。両親を楽にさせて				
ください。よろしくお願いします。(日中活動系事業に関				
する意見:10件)				
このところ生活介護施設は増え、日中生活の面では少し充	身体障害	20代	男性	家族
実してきたのではないかと思いますが、入所施設は不足し	(肢体不自由)			
ています。地域でと言っても、周りの理解や協力がないの	知的障害			
であれば重度障害者が暮らしていくのは無理です。親も年				
を取り、今後年を取ったとき、または親亡き後を考えると				
やはり入所施設は必要だと思います。新しい施設が欲しい				
のはもちろんですが、当面できないのなら、現在の施設の				
増床等考えられないのでしょうか。(入所施設に関する意				
見: 15件)				
福祉タクシー券を利用させていただいていますが、何度も	身体障害	20代	女性	家族
面倒そうな運転手さんに会いました。計算方法などもう少	(肢体不自由)			
し簡単になったら利用しやすいと思います。	知的障害			
現在ガソリン券を受けているが、使い勝手が悪く現金振り	身体障害	70代	男性	本人
込みにしてほしい。【理由】・指定されるガソリンスタンド	(内部機能障			
が不便で券での給油は面倒くさいと、あまりいい顔をされ	害)			
ない。・ガソリンはセルフ給油が中心になっており、券で				
入れる単価はセルフに比べ10円~15円高い。利用者に				
不利。・券の発行の費用、またそれをフォロー(ガソリン				
スタンド)する等作業の量の削減になり、行政、ガソリン				
スタンド、利用者とも得の案と思う。(タクシー券・ガソ				
リン券に関する意見:7件)				
障害者手帳を利用して列車(JR 等)に乗るとき、短距離で	身体障害	60代	男性	本人
あってもバスやモノレールと同様に料金が半額になれば	(肢体不自由)			
と思います。				

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
タクシーの利用料金が高額になり困っています。介護保険	身体障害	80代	男性	本人
でも交通のための費用はカバーしてもらえず、食費や生活	(内部機能障			
費を削ってタクシー代を払っています。せめてバス代を無	害)			
料にしていただけると少しは支出も減り、安心できる。(公				
共交通費の減免に関する意見:16件)				
難聴が加齢とともに進むような気もしますので、補聴器の	身体障害	70代	男性	本人
購入期限を5年とは言わずに2~3年くらいにしていた	(聴覚・平衡機			
だければ助かります。	能障害)			
障害福祉サービスはどのようなものがあるのですか。皆様	身体障害	70代	女性	本人
によくわかるようにしていただきたい。	(肢体不自由、			
	内部機能障害)			
	難病			
サービスの内容が一律ではなく、きちんとアセスメントを	身体障害	60代	女性	本人
して、個々にあった内容になるよう配慮してほしい。	(肢体不自由)			
知的障害等級 B2 の利用できるサービスが少ない。もっと	知的障害	10代	男性	家族
軽度の支援をしてほしい。				
大変重度な障害を持っている場合は、ほとんどの福祉サー	身体障害	不明	男性	家族
ビスを受けられない(断られる)のが実情です。呼吸器管	(肢体不自由、			
理が加わり、短期入所もなかなか利用できず、家族が休み	音声・言語・そ			
を取るのも困難になりました。責任問題もあり、ヘルパー	しゃく機能障			
がやりたがらないのはよくわかりますが、重度で特定疾患	害、視覚障害)			
を持たないものは、あらゆる支払いが全てで実費で、しか				
も受けられるサービスが限られているわけで、今後増える				
であろうこうした重度の子供を救う手だてが必要です。				

# ② 分類2 医療・健康(13件)

医療機関での情報提供に関する意見や、集団検診の実施方法などについてのご意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
病院にもっと情報を置いてほしい。	精神障害	70代	女性	家族
集団検診では、聞こえないことでつらい思いをします。か	身体障害	60代	女性	不明
かりつけ病院で受けられるようになると、とてもうれしい	(聴覚・平衡機			
です。	能障害)			
病院の診察の時間が非常に短い。医者は患者の顔を見ず、	精神障害	40代	女性	不明
パソコンに向かって生身の人間としてみているのかが疑				
問だ。福祉うんぬんよりも、こういった医療体制を改めて				
ほしい。				

# ③ 分類3 生活環境(37件)

道路や公共交通機関のバリアフリー化への要望や、トイレ等に関する意見、災害時に関するご 意見などがありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
多目的トイレには、必ずユニバーサルシートを。福祉セン	身体障害	20代	男性	家族
ターすらないし、必要であることを理解してほしい。	(肢体不自由、			
	視覚障害)			
	精神障害			
どこへ出かけても普通に利用できるトイレがあることや、	身体障害	40代	女性	本人
電車やバス、モノレール等普通に利用できること。段差や	(肢体不自由)			
障害物のない歩道を作ることにより、たくさんの人々が社				
会参加できるようになると思います。				
市民会館等、古い公共施設は、階段だけでスロープになっ	身体障害	70代	女性	本人
ていない。座席間も狭く、足の悪いものには、座り心地が	(肢体不自由)			
悪い。そんなことを考えると、外出も避けがちとなってし				
まう。また、公民館等も同じことがあります。(2階に行				
くのは階段のみで、サークルを退会せざるを得なかった。)	6 US+ 6	40.75	m M	
例えば駅のホームに出る際に、障害者用のエレベーターが	身体障害	40代	男性	本人
改札近くに(もしくは、できるだけ入口近くに)設置され	(肢体不自由)			
るとよいと思います。また、階段、エスカレーターがのぼ				
り中心に設置されることに配慮は感じますが、実際には下				
りの方が、恐怖心が大きいことも理解いただけるとよいと				
思います。(ユニバーサルデザインに関する意見:19件) 一人暮らしになったとき、親に問題が起きたとき、緊急時	知的障害	30代	男性	家族
一人春らしになりたこさ、税に向超が起さたこさ、素忌時   にどこに相談すればよいかわからない(病気、事故、火災)。	· 제미부급	3016	为注	多庆
障害者には高齢者にならなくても安心電話をつけてほし				
は、				
○ ○   ○ ○   ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	身体障害	70代	男性	不明
可能です。できたとしても他の方に迷惑をかけるのが心苦	(肢体不自由)	7010	) I I I	1 91
しい。もしも非難しなければならないことがあったとき、				
障害者用トイレやベッドが確保できる場所を作ってもら				
いたいと思います。現在、1週間ほどは災害時に暮らせる				
ように備蓄はしてあります。(災害時の対応に関する意				
見:10件)				
障害者マークの駐車場をもっと増やしてほしいです。	身体障害	20代	男性	家族
	(肢体不自由)			

# ④ 分類4 雇用・労働(13件)

就労に当たっての支援や、障害者向けの雇用情報に関するご意見などがありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
生活保護ですが、働くか、働かないかのどちらかではなく、	精神障害	30代	男性	不明
短時間の就労体験や、週に1~2度程度の職業訓練などしてほしい。週5日とかだと辛くいけない。				
障害者向けの求人のみの広告がほしい。	精神障害	50代	女性	本人
頭脳を要求する仕事が多いように感じられる。単調な作業	身体障害	40代	女性	本人
がもう少しあればと思う。説明会等に参加する企業が毎回	(肢体不自由)			
同じようなところが多く、「障害者雇用」というのが一般				
的に取り上げられても、企業に根付いていないように感じ				
<b>る</b> 。				
障害者雇用を利用して働きたいと思っているのですが、障	精神障害	30代	女性	不明
害のために働けないのではないかと考えるととても不安	難病			
です。				
リワーク制度を利用したいと考えるが順番待ち、一定の技	精神障害	40代	男性	不明
能や職務経験があるものに、ニーズに応じたメンタルスキ				
ルを選択して習得させる等の柔軟なプログラムの提供を				
検討いただきたい。				
福祉作業所などをなくさないでほしいです。障害者が生き	知的障害	40代	女性	家族
ていくために住みやすい千葉市にしてほしいです。	精神障害			

# ⑤ 分類5 将来について(33件)

将来を見据えて、保護者等がいなくなった後でも暮らしていけるような支援体制の構築や、多様な居住場所の整備に関するご意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
障害者本人と支援する家族の高齢化により、親亡き後の生	知的障害	20代	男性	本人
活に大きな不安を抱いています。暮らしの場は、自宅、グ				
ループホーム、入所施設等ありますが、どの暮らしを選ん				
でも、成年後見制度を活用し、安心した暮らしができるよ				
うに、生活の組み立てを一緒に考えていただけるマネージ				
メント機関の充実を望みます。				

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
入所施設の問題もいろいろあります。正直利用している施	知的障害	10代	男性	家族
設にもあまり言うこともできません…(何かあっても・・・)				
何がよくて、何が悪いとか人それぞれ障害の程度や種別に				
よって違いますが、私の子は知的障害、自閉症もあり、本				
人の考え、思いも伝えることができません。こちらが意識				
して感じ取るしかないので、先々大丈夫かと本当に心配な				
のです。この子を理解し、うまく生活できる施設はあるの				
か、グループホームはあるのか、ここまで育てられたのも、				
周りの皆さんのおかげだと思い感謝もしていますが・・・。				
とにかく将来が不安なのです。(親亡き後の不安に関する				
意見:13件)				
父親や配偶者が病気になったり、死亡した場合一人では対	精神障害	40代	男性	本人
応できないので、その時に 24 時間対応できるホームヘル	難病			
パーなどが欲しい。また、金銭管理や、特に父親や配偶者				
が死亡した場合の金融関係や役所に出す書類の手続きの				
対応をしてくれる人が欲しい。				
現在困っていることはほとんどないのですが、将来、年齢	身体障害	70代	女性	本人
が高くなった場合は不安があります。情報をいかに取り入	(内部機能障			
れるか、今のままではできないような気がします。相談員	害)			
等がどこにいらっしゃるかよりわかりやすい方法があっ				
たらと思います。				

# ⑥ 分類 6 経済事情・経済的支援(28件)

障害年金や、医療費などの負担軽減に関してご意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
障害者の医療負担、自動車税の軽減等をお願いしたい。	身体障害	60代	女性	不明
	(肢体不自由、			
	内部機能障害)			
	難病			
今もらっている年金だけでは到底生活できず、不足分は父	精神障害	20代	女性	家族
親の年金を当ててもらって生活しています。精神症状が重				
く、今のところ働いて賃金を稼ぐのはとても難しいことで				
す。最終的には経済面が一番のしかかってきます。				
なるべく自力で生活できるよう工夫してはおりますが、年	身体障害	70代	女性	本人
金のみの生活に医療費が重圧ですけど、消費税等のアップ	(聴覚・平衡機			
でこの先経済面を考えると真っ暗です。サービスを利用さ	能障害)			
せていただくことすらできなくなるような状況です。				

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
生活を普通にしていて、でも仕事は無理で、夫の収入が少	精神障害	30代	女性	本人
ないです。私の病が重いとき、両親が私の年金を払わなか				
ったため、年金がもらえないのです。私はその頃寝たきり				
で、ひどい幻聴とで普通の生活ができないほどでした。年				
金を自分のせいではないのにもらうことができなくて苦				
しいです。辛いです。他に障害者が手当をいただけるよう				
な仕組みを作ってほしいです。				

# ⑦ 分類7 行政・制度(66件)

情報提供に関することや手続きの簡素化に関すること、市職員の対応などに関するご意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
市役所の担当部署より障害者に積極的に情報を提供して ください。現在は提供するというより受け身のように見受 けられます。	不明	80代	男性	本人
知る機会が少ない(新聞をとっていないので、市政だよりも役所へ行かないと手に入らず、役所も遠い)。(情報提供に関する意見:18件)	精神障害	70代	女性	家族
各種サービスの申請、更新等の手続きのため、月1回くらいのペースで区役所福祉課の窓口へ出向くことが多く、もう少し手続きが簡素化されると助かります。	知的障害	20代	男性	家族
一度の窓口訪問で手続きが終了できるようにしていただけるとありがたい。許可がおりるまでの期間もなるべく早くしてほしいと思います。(手続きの簡素化に関する意見:10件)	精神障害 難病	50代	女性	本人
窓口に相談に行ったこともありますが、こちらの質問に「それはここではない。〇番窓口へ」と3か所回され、結局、こちらの意図する回答は得られず、すべてこちらで対処しています。(職員対応に関する意見:9件)	身体障害 (視覚障害)	70代	女性	家族
持っている手帳の種類と等級によって受けられるサービスが違ってきて、自分のように低い等級の者だとかなり制限される。同じ障害者なのにこの違いは何?生活することに困っていることには変わらないのに。	知的障害	40代	男性	不明
日本の社会保障制度はまだまだ不平等で矛盾が多いと感じます。障害年金が支給され、体力的な問題がなく、環境が整っていれば就職し、更に結婚し家庭を持ち、経済的にも社会的にも自立した生活ができる障害者の方、特定疾患の難病で医療費の助成があり、働きながら治療している方など比較的手厚い支援を受けている人がいる一方で、実態すら把握されず、支援のない人も確実に存在します。	身体障害 (音声・言語・ そしゃく機能 障害) 精神障害 難病	40代	女性	本人

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
制度が複雑なうえ、法律もよく変わるので、相談事業は大	身体障害	10代	女性	家族
切だと思います。一人一人の障害に沿った生活が送れるよ	(聴覚・平衡機			
う気軽に相談できる窓口を多く設けてほしい。	能障害)			
	知的障害			
成年後見制度は手続きが煩雑で時間もかかるうえ、認定後	知的障害	40代	男性	家族
は金融機関の利用等何かと不便という話もある。制度を悪				
用した被害などのニュースも聞くと、やはり責任の所在は				
民間でなく行政でなければと不安に思う。				
住宅の連帯保証人があるため、住宅を継続して契約更新が	精神障害	20代	男性	本人
できない。常に住居の不安が付きまとっていて怖い。国や	難病			
地方自治体で保証人を請け負う制度が欲しい。				

# ⑧ その他(124件)

障害者理解に関することや、地域とのつながりなどに関するご意見がありました。

ご意見	障害の種類	年齢	性別	回答者
右心室完全ブロックなので、外見上健常者と区別がつかず 障害者バッチのようなものがあったらいいと思う。外耳形 状が正常な聾者も同様であろう。自ら「私は障害者です。」 とは言いにくい。	身体障害 (内部機能障 害)	60代	男性	本人
うつ病、そううつ病と、いまだ理解されるのに時間がかかり、うざがられます。もっと病気について皆に理解されるようにしてほしい。	精神障害	30代	男性	本人
とにかく企業の人に「てんかん」について正しい症状とケアの理解をしてほしい。「てんかん」というと皆、大発作(けいれん)を想像するみたいだ。私がいくら「意識障害」といっても解ってもらえない。そして面接は落とされ、いつまでたっても就職できない。手帳1級を見せても大きな偏見を持たれ、落とされる。これでは困る。正しい理解とケアを指導してほしい。	精神障害	40代	女性	本人
電車内で、数名の中学生の引率の先生が、年寄りや障害者を立たせておいて、座席に座っているのを見かけたことがあります。また、シルバーシートにも健常者が座っているのもよく見られます。障害者に対する理解ができていない人がかなりいるものと思われます。(障害者理解に関する意見:10件)	身体障害 (肢体不自由)	60代	不明	不明
手話講習など利用したい。同じ障害を持つ人たちとのコミュニケーションの場があったら利用してみたい。	身体障害 (聴覚・平衡機 能障害) 難病	30代	女性	不明
地域に障害者と健常者が集える拠点を増やした方がよい。	精神障害	30代	女性	本人